

縮尺 20 万分の 1

土地分類図付属資料

(栃 木 県)

昭 和 49 年

経 済 企 画 庁 総 合 開 発 局

縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料

目 次

利用者のために

A 土地条件等の概要

1 地形区分とその性状等の概要	3
2 表層地質の分布とその性状等の概要	6
3 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要	10
4 土地利用可能性分級等の概要	13
4-1 土地利用現況の概要	13
4-2 土地利用可能性分級の地域別の概要	16

B 統計の部

1 土地利用現況	
1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳	20
1-2 D・I・Dおおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳	24
2 自然的土地条件	
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳	25
2-2 標高区分別面積市町村別内訳	27
2-3 地形区分別面積市町村別内訳	30
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳	34
2-5 土壌統群分布面積市町村別内訳	38
3 土地利用可能性分級	
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳	42
3-2 土地利用可能性分級と自然的条件の関連	44
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	44
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連	44
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連	44
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連	45
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	46
3-4 土地利用可能性分級別市町村内訳	48

利用者のために

I 編集方針

この付属資料は、縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明および面積統計に分けられるが、面積統計については、原則としてそれぞれの縮尺20万分の1土地分類図の統計項目に対応した図幅について面積を測定し製表作成したものである。

たとえば、3-2-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」は「地形分類図」と「土地利用可能性分級図」を用い両者の面積的関連をとらえて作成したものであり、2-1表「傾斜区分別面積市町村別内訳」は「傾斜区分図」(オーバーレイ)を市町村の行政単位に面積測定して作成したものである。ただし、1-1表「土地利用現況別面積市町村別内訳」、「土地利用可能性分級別市町村別内訳」等については、栃木県の各種統計資料をもとにして作成したものである。

なお、縮尺20万分の1の土地分類図の各図幅と附属資料統計表との関連を示すと次のとおりである。

統計表作成のために使用した土地分類図等の一覧

土地分類図等の 名称 統計表の 名称	1 地 形 分 類 図	2 傾 斜 区 分 図	3 起 伏 図	4 表 層 (平 面 地 質 分 類 図)	5 表 層 (垂 直 地 質 分 類 図)	6 土 壤 図	7 土 能 性 分 級 図	8 土 図 (土 地 利 用 可 能 性 分 級 図)	9 土 地 利 用 可 能 性 図	10 標 高 区 分 図	11 県 統 計 資 料 等
1-1 土地利用現況別面積市町村内訳											○
1-2 D. I. D. おおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳											○
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳		○									
2-2 標高区分別面積 "										○	
2-3 地形区分別面積 "	○										
2-4 表層地質分布面積 "				○							
2-5 土壌統群分布面積 "						○					
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳									○		
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	○								○		
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連		○							○		

土地分類図等の 名称 統計表の 名称	1 地 形 分 類 図	2 傾 斜 区 分 図	3 起 伏 図	4 表 （平 面的 分 類 図）	5 表 （垂 直 的 分 類 図）	6 土 壤 図	7 土 能 性 分 級 図	8 土 地 利 用 可 能 性 分 級 図	9 土 性 分 級 可 能 図	10 標 高 区 分 図	11 県 統 計 資 料 等
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連									○		
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連							○		○		
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳							○				○

II 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターンの面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、すなわち縮尺20万分の1の土地分類図の場合には最小図単位として1Km²（図上では5mm四方）を原則とし、特殊な場合においても最小径400m（図上で2mm）を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。特にパターンの小さい性格をもつ分類項目にあっては、やや少な目に数値が出る傾向がある。

したがって、この統計表を各種資料として使用する場合は、項目ごとの絶対値を使用するのではなく、概括的把握ないし、項目の構成比率等を用いるようにされたい。

III 表中の記号について

- 「0」は数値が掲載単位に満たないもの。
- 「-」は該当事実のないもの。
- 「 」(空白)は編集時において資料がなく不明なもの。

IV 県統計等の資料について

ア 市町村別面積

建設省国土地理院「全国都道府県市町村面積調」による。

イ 土地利用現況面積

「農林業センサス」「栃木農林統計年報」「栃木県地域森林計画資料」による。

ウ D. I. D. おおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳

関係市に照会作成した。

V 調査機関一覧

総括・調整	栃木県農務部 土地改良課	宇都宮市塙田町504	TEL(23)2373 ㊦320
地形分類	宇都宮大学教 育学部教養部	宇都宮市峰町350	TEL(33)1371 ㊦320
表層地質	宇都宮大学教 育学部教養部	〃	〃
土 壤	栃木県農業試 験	宇都宮市瓦谷町1080	TEL(65)1241 ㊦320
	栃木県林務観 光部林業指導 課	宇都宮市塙田町504	TEL(23)3274 ㊦320
土地利用現況	栃木県林務観 光部林業指導 課	宇都宮市塙田町504	TEL(23)3274 ㊦320
	栃木県企画部 企画課	宇都宮市塙田町504	TEL(23)2205 ㊦320
土地利用可能性分級	宇都宮大学教 育部教養部	宇都宮市峰町350	TEL(33)1371 ㊦320

A 土地条件等の概要

1. 地形区分とその性状等の概要

1.1 栃木県地形の概要

栃木県は関東平野の北部を含むことから容易に理解されるように、県土の平地：山地の面積比は丘陵地を山地と考えた場合39：61であり、国土地理院による全国のその28：72と比べると、平地の面積比の高いことが顕著な特徴となっている。平地は県中央部を南北に貫き、その東西に山地があるので、栃木県の地形を(1)東部山地、(2)中部平地および(3)西部山地の三大区に分かつ。これらの大区に含まれる、均等な小地形区を列挙すると次のようである。

東部山地 八溝山地、鷲ノ子山地、鶏足山地、八溝西山麓（4小地形区）

中部平地 氏家台地、真岡東台地、真岡西台地、宇都宮東台地、宇都宮西台地、鹿沼台地、栃木台地、岩舟台地、佐野台地、田沼台地、那阿川低地、箒川低地、荒川低地、小貝川低地、五行川低地、鬼怒川低地、田川低地、姿川低地、思川、巴波川低地、秋山川低地、旗川低地、渡良瀬川低地、那須盆地、高久丘陵、塩那丘陵、宇都宮丘陵（27小地形区）

西部山地 大佐飛山地、帝釈山地、塩谷山地、大笹山地、奥日光山地、古賀志山地、足尾山地、那須火山地、高原火山地、日光火山地、那須火山麓、高原火山麓、赤薙火山麓、今市丘陵、鹿沼丘陵、塩原盆地、戦場ヶ原盆地、今市盆地、飛駒盆地、（19小地形区）

東部山地は県境を脊梁とする八溝山地であり、栃木県に属する部分は県境から那珂川あるいは小貝川沿岸平地までの幅約10Kmの区域である。中部平地は県中央部を高原火山山麓から南東方向に幅約10Kmで伸びる塩那丘陵南縁を境に南北で地形的性質を異にする。すなわち、北部の塩那丘陵、那須盆地などは南東に傾斜し、河川もその方向に流路をとるのに対して、南部では主として北から南に向かって高度を減じ、小貝・五行・鬼怒・田・姿・黒・思・永野などの諸河川はいずれも例外なく南流し、これら諸川の河間地が台地となっている。中部平地と東西の山地との境界が概して明瞭なことも本県地形の特色の1つであり、北方の白河盛岡構造線へと連続する断層崖あるいは撓曲崖が平地との境界をなし、低地部はいわゆる鬼怒川地溝帯にほかならない。渡良瀬川沿岸低地は鬼怒川地溝帯にほぼ直交し、利根川地溝帯の一部をなしている。

西部山地は三大地形区のうちでは最大の面積を有し、北西部の帝釈・大佐飛・塩谷の3山地と、南西部の足尾・古賀志山地・今市盆地と、これら之間などに位置する那須・高原・日光・白根の火山との3中地形区に区分できる。以下にはこれらの大地形区・中地形区を加味しつつ各小地形区の概要を述べる。

1.2 山地

1.2.1 東部山地

東部山地は余笹川・那珂川および小貝川の南北方向の河谷以東の区域にある山地を指す。馬頭一大子を結ぶ線と、那珂川の東部山地を横切る横谷を界線として3山塊、すなわち、北から八溝・鷲ノ子・鶏足の山塊に分かつことができる。

八溝山地はおよそ600-1000mの高度で、中央に主峰の八溝山がある。鷲ノ子山地は高度600-700m、鶏足山地は300m-500mと、漸次南に高度を減ずる。八溝の名が示すように比較的よく開析され、谷密度が高く、谷密度図に見るように40度を越えるところが少なくない。山体は主として中世代の砂岩・粘板岩などの八溝層群からなり、益子でアンモナイトを産してから、この地層の年代が確定した。山地の一部はオ三系砂岩などが中世界の地層と不整合などで接し、オ三系分布区域は山頂高度が低く、この部位に深い谷や横谷が発達している。那珂川の横谷も実にこの例に洩れない。

1.2.2 西部山地

1.2.2.1 北西部山地

西部山地の北部は帝釈山地を中心に、ここから大佐飛・奥日光山地が分岐し、鬼怒川を距てて大笹山地、高原火山の南に塩谷山地の分布を見る。大佐飛山地の南縁に塩原盆地があって温泉の湧出をみる。帝釈山地の地形的特徴はオ一には1900—2100m、および 1300—1500mの山頂高度を示すことであり、オ二には田代山などの頂上部に見るように山頂平坦面がかなり広く分布し、その一部は鬼怒沼などの湿地となっていることである。鬼怒川上流部には数段の河岸段丘の発達を見るが分布面積は小さい。塩谷山地は高原火山の南にあって、主としてオ三紀層からなる谷密度の大きな、開析の進んだ小起伏の山地である。これに対して大笹山地は起伏がより大きく、谷密度は小さい。奥日光山地は山頂高度が高く、起伏も大である。皇海山、申山など南北方向に伸びるこの山地の山頂は近には安山岩を主とする溶岩の分布を見るものが多い。しかしながら、これらの安山岩溶岩はおのおの独立して分布のみならず、山体の開析が進んでいて、噴出の時期が恐らくオ三紀であろうと想像するに止まっていて、はっきりしないし、形態上も火山原面は存在せず、火山らしくないので、非火山として扱うのが適当であろう。

1.2.2.2 南西部山地

西部山地の南部は、足尾山地、古賀志山地および今市扇状地からなる。よく知られた足尾山地は傾動地塊であろうと記されてきた。足尾山塊は渡良瀬川の谷、大谷川の谷で西と北が他の山地と境され、東は栃木低地に、南は渡良瀬川の底に没して、独立の、手頃な塊状山地をなすこと、その山陵が西方に偏して西向斜面は急傾斜、東向斜面は緩傾斜をなしていること。東および南は平地との境界が不連続なこと、すなわち山麓線がきわめて明瞭であること。さらに陸の孤島といわれる大平山など、分離丘陵が点在し、あたかも沈降海岸にみるような景観が展開していること。など外部条件は足尾山塊全体が

Tilting blockであることを指示している。しかしなお奥日光山地との関係はもちろん、傾動運動の存在を証拠づけるような事実は指摘されておらず、なお仮説の域を出ない。渡良瀬川および東傾面の河谷沿いの段丘地形の研究が運動様式を解明するのに重要な手懸りを与えるであろう。渡良瀬川の河谷には数段の段丘地形が発達するけれども、東部の必従河谷沿いの段丘は、河川の規模が小さいことにもよるのかも知れないが、あまり発達が顕著でない。大芦川の谷には田原ロームをおおって砂礫層があり、この部位における沈降運動はごく最近にあった事を示している。こうした事実からみて、傾動運動仮説は恐らく真であろう。ただし、栃木市街を含む砂礫台地が、北部には水域ロームがあり、市街地のあたりから沖積低地の中に没して、両者の区別が明瞭でなくなるのは、南下りの地盤運動を示している。これは恐らく関東構造盆地運動の一環であると考えられる。飛駒盆地はこの山地の中に含まれている。

1.2.2.3 中西部山地

この山地に属するのは那須・高原・日光および白根の4火山である。

那須火山は鬼怒川地溝帯の西縁、山地と平地との境界部に、割れ目噴出で形成された火山である。三本槍岳、朝日岳、茶臼岳(那須岳)、南月山などの山峰が南北に連なり、裾野は東に広く、南に小規模に発達するが、西および北には分布しない。裾野に湧出する那須温泉群は重要な観光資源となっているが、温泉水による岩石の変質が地すべりの原因となっている。

高原火山は那須火山の南により、大構造線がこの山地の東麓を南北に走っていて、那須盆地との境をなしている。那須火山同様に成層火山である。山体は南の 迦ヶ岳火山と北の前黒山火山(新野氏の塩原火山)からなる二子火山である。形成の過程は複雑で、山体形成後の侵食の様相や、形成後の山体の変位の様相などを研究する好適な山地であるが、詳細はまだ詳らかでない。

日光火山は女峰・赤薙・男体・大真子・小真名子・太郎・山王帽子・三岳・丹勢・金田の諸火山からなる総称として用いた。かつは皇海山・袈裟丸山なども火山とされていた。多くは溶岩円頂丘で、成

層火山は男体山と女峰・赤薙山の二火山に過ぎない。火山噴出の順序は女峰・赤薙火山→太郎山→丹勢山・大真名子山・小真名子山・山王帽子山・三岳→男体山→白根山であろうとされている。白根山は有史以来しばしば活動し、記録によれば、1625・1649・1872・1878・1952 の各年に活動した。

戦場ヶ原盆地は中禅寺湖の北にあり、切込湖や湯の湖同様に火山による堰止湖であったか、土砂の堆積などで大部分が干上がった。この種の凹地地形が戦場ヶ原盆地周辺に多数あって、大谷川などの排水路は複雑な発達径路を辿ったと想像されるが詳細はなお今後に残されている。

1.3 丘陵地

高久丘陵は那須火山麓に続いて、その東に展開し、東縁は八溝山地で限られ、ここを余笹川が南に流れる。丘陵は著しく開析されていて、火山麓の面影を止めず、背面切崖面が辛うじて火山麓の延長であることを示すに止まるので、火山麓と切り離して丘陵とすることとした。

塩那丘陵は高原火山麓から益子町に及ぶ広大な丘陵で、那珂川流域と鬼怒川流域とを分かť分水界をなす。高度 200—300 m、ゆるやかに波打つ丘陵で南東に向かって低くなる。丘陵を刻む荒川は那珂川の支流で蛇行が著しく、貫入蛇行をなして南東に流れる。この川の中流部は鬼怒川に近づいており、両者の河間幅は僅か 1,200 m に過ぎないところもある。

今市丘陵は大谷川南岸、今市市街地西南にあり、大谷川岩石保護段丘の南に位置する。女峰・赤薙火山の噴出物と思われる火山性泥流からなり、ローム段丘（上位）の段丘礫層の中に尖滅する。典型的な泥丘がその地形を特色づける。この泥流で大谷川は一時堰き止められ、「日光湖」を形成したはずである。これに相当する堆積地形は大谷川北岸の、女峰・赤薙火山麓地である。

宇都宮丘陵は、才三紀緑色凝灰岩層を基盤として、洪積世の砂礫及び最上位のローム層からなる丘陵地で、多摩丘陵に相当する地形である。背面は南に緩傾斜し、その南端は宇都宮市街地であつて、主丘陵から分離した小丘と二荒山神社がある。田川はこの丘陵を南北に2分するが、先行的に開削したように見える。

鹿沼丘陵は中央平地との境界部に位置し、足尾山地東縁に沿って南北約 20 km にわたり断続的に分布する。背面高度は北部で約 300 m、南部で約 200 m である。東西幅は約 2 km であるが、鹿沼市街地西方では 500 m である。

1.4 平地

1.4.1 北部平地

北部平地は高久丘陵・塩那丘陵および那須盆地からなる中地形区である。那須盆地は那珂川と箒川に囲まれた紡錘形の平面形態を示し、主要市の河間地域が複成複合扇状地となつていて、扇状地上の熊川、蛇尾川は伏没して通常は水流をみない水無川である。那珂川と箒川河谷には河成段丘を発達させている。盆地床から古期の、高原火山軽石礫積物などが残丘として屹立している。那須盆地のうち、那珂川と箒川の段丘及び沖積低地を除いた部分を那須野原台地と呼ぶこともある。盆地の北西部は撓曲崖で山地に境され、撓曲運動で相対的に扇頂部が沈下した結果、この部位に新期の扇状地堆積物が累積し、いわゆる子扇状地を形成していて、地形的に上新らしい地形をローム台地（中位）としたが、実際には砂礫台地に含まるべき性質のものである。

1.4.2 南部平地

塩那丘陵の南に展開する平地は、台地と低地とが交錯する地形を呈するが、大よそはこれらは南北方向に細長く分布し、それらが互に平行に走る。台地について見ると、東から西へ氏家台地・真岡東台地・真岡西台地・宇都宮東台地・宇都宮西台地・鹿沼台地・栃木台地と並び、さらに岩舟台地・佐野台地・田沼台地の順で配列する。これらの台地は河間地域の台地という観点から分けているので、その台地の

形成の時期などを考慮していない。たとえば宇都宮東台地はローム台地（中位）、ローム台地（下位）および砂礫台地（最下位）から構成されるが、これらを一括して宇都宮東台地と呼んでいる。また、栃木台地は、黒川と永野川間の低位の台地で、水成ローム、砂礫からなり、砂礫台地（最下位）だけから成っている。また、岩舟台地も単一の地形面だけで構成されているらしい。この台地は比較的開析の進んだ台地で、開析状況から見ると、ローム台地（上位）あるいはこれより古いのではないかとさえ思われる。田沼台地は低位のローム台地と砂礫台地とからなり、秋山川・旗川によって形成された台地であるが、これらの河川によって細かに細分割され、連続性が悪い。

これらの台地と台地との間が沖積低地で、一般に砂礫質であり、三角洲性低地はわずかに渡良瀬川・思川・巴渡川合流点は近に分布を見るのみである。岩舟台地の東方では沖積低地は南北に細長く、小貝川・五行川・鬼怒川・田川・姿川・黒川・思川・巴渡川などの低地が平行して配列する。

平 山 光 衛（都宮大学）

2. 表層地質の分布とその性状等の概要

栃木県の中央部にはほぼ南北方向に丘陵や台地、低地からなっている中央部平い（夷）地域があり、主に第四系の火山噴出物や礫積岩類によって構成されている。中央部平い地域の東側には八溝、鷲子、鶏足の三山塊がほぼ南北方向につらなり、南部は筑波山塊につづいている。この東部山地は八溝山地とも呼ばれ、主として古期岩類や花崗岩類よりなっているが、各山塊の境界部には新第三系が分布している。中央部平い地域の西側の山地は、那須、高原、日光の三火山群からなっている山地、その北西部の帝釈山地、日光以南の足尾山地に分けられる。那須、高原、日光の各火山群は第四系の火山岩類によって構成されているが、基盤岩は先第三系の堆積岩類、石英班岩、花崗岩、新第三系の堆積岩類、流紋岩類よりなっている。帝釈山地は主に古生界の堆積岩類、中生界の花崗岩、石英班岩類よりなっている。足尾山地は主に古生界の堆積岩類、その後の進入、噴出による花崗岩、石英班岩類により構成されているが、新第三系の火山岩類も小範囲分布する。西部の群馬県境付近にはこれらを基盤に第四紀火山岩類が分布している。

以上のような地質構成と分布とから本県をつぎの三地域に区分し、それぞれの地域の表層地質の分布と性状とについて述べる。

1 東部山地（八溝山地）

2 中央部平い地域

- (1) 高久丘陵 (2) 那須野が原 (3) 喜連川丘陵 (4) 鬼怒川流域の台地・低地

3 西部山地

- (1) 那須、高原、日光各火山地域およびその周辺 (2) 帝釈山地 (3) 足尾山地

1 東部山地（八溝山地）

八溝山地は北より八溝、籠子、鶏足の三山塊に、馬頭一大子、茂木一長倉の横谷によって分けられている。これらの三山塊は主に古期岩類、花崗岩などにより構成され、馬頭、烏山、茂木付近には新第三系中新統が分布している。第四系初期の石英安山岩（白河石）は八溝山塊西縁部に、洪積統下部の砂礫層は山地西縁の黒羽、小川、烏山、益子付近に、上部の段丘礫層は那珂川などの周辺に分布している。

三山塊を構成する古期岩類は、下部より、1) 粘板岩・砂岩互層 2) 砂岩・粘板岩 3) 砂岩・粘板岩互層、チャートをはさむ 4) 砂岩、粘板岩をはさむ、 5) 砂岩・粘板岩互層、 6) 砂岩・粘板岩互層、チャート、礫岩をはさむ。よりなっている。これらの地層のうち、下部の地層は鶏足山塊を、中、上部の地層は鷺子、八溝山塊を構成している。これらの地層は化石に乏しく、かつて、鶏足山塊、益子南部(大泉)で、古生代石炭紀後期を示すフズリナ化石の産出が報告されているが、最近、益子町七井、大平で中生代ジュラ紀を示すアンモナイトの化石が発見され、本地域の古期岩類の層序、構成、時代論については再検討がせまられている。八溝山塊、鶏足山塊南部には古期岩類を貫いて花崗岩類が岩株状に侵入しているが、一般に風化が進んでいる。また、馬頭南部には班斫岩の侵入岩体が分布している。

新第三系中新統、八溝、鷺子、鶏足の三山塊の接合部や八溝山地の西縁部には古期岩類に不整合に、あるいは断層関係で新第三系中新統が堆積している。全般的な層序は、下位より 1) 礫岩 2) 凝灰角礫岩・凝灰岩、砂岩・泥岩をはさみ、亜炭層を含む。 3) 安山岩質火山角礫岩・凝灰角礫岩、 4) 緑色凝灰岩・凝灰角礫岩 5) 凝灰質砂岩・凝灰岩 6) 凝灰質泥岩に大別される。これらのうち1)~4)は火山性の堆積物を主とする陸成層で、馬頭、茂木周辺に分布する。5)、6)は海成堆積層で山地西縁の黒羽、小川、烏山付近の那珂川岸、荒川、箒川の下流部に露出し、那須野が原や喜連川丘陵を構成する第四系の基盤をなしている。

鮮新-更新統下部にぞくする石英安山岩類は八溝山塊の西縁部、県境付近より芦野にわたり分布しているが、この地層は白河付近に広く分布する“白河石”の一部に相当する。更新統下部の砂礫層は小川、烏山、益子付近に堆積しているが、喜連川丘陵の構成する地層の一部にあたる。更新統上部の段丘砂礫層は那珂川流域に、ローム層は台地や丘陵・山地の緩斜部をおおって堆積している。

2 中央部平い地域

(1) 高久丘陵

高久丘陵の基盤は先新第三系の八溝古期岩類、新第三系中新統の海成層、鮮新-更新統の石英安山岩類である。八溝古期岩類、新第三系は丘陵東縁部の山地ぞいに露出し、石英安山岩は黒川流域、芦野付近に分布しているが、ボーリングの調査結果によると新第三系中新統、石英安山岩類が丘陵基盤を構成して伏在していることが確められている。丘陵主部は第四系更新統の那須火山初期の噴出物である火山角礫岩・凝灰角礫岩の互層により構成されている。更新統上部の段丘砂礫層は余笹川流域に狭長に分布し、ローム層(層厚数 m)は丘陵上面をおおって堆積している。

(2) 那須野が原

那須野が原の基盤をなしている地層は八溝古期岩類と新第三系中新統の砂岩・泥岩層で原東部の那珂川および箒川下流域に分布している。那須野内部に雁行状に配列している丘陵は更新統下部の砂礫層と高原火山初期の噴出物である軽石凝灰岩によって構成されている。那須野が原主部はその後の形成にかかる砂礫層よりなっているが、数段の段丘地形面に分けられる。ローム層は台地面や丘陵上面をおおって堆積している。沖積砂礫層は那珂川、蛇尾川、箒川の流路にそって分布しているが、一部は那須野が原扇頂部にも堆積している。

(3) 喜連川丘陵

丘陵の基盤は新第三系中新統の砂岩・泥岩互層、泥岩層で、西縁部矢板付近、東縁部の那珂川、荒川ぞいに露出している。丘陵構成層は更新統下部の1) 砂礫層、2) 軽石質凝灰岩である。西部、高原火山山麓では1)の砂礫層中に凝灰角礫岩をはさみ、火山性の堆積物を多く含むが、南部地域では凝灰質砂・泥層をはさみ岩相の変化が著しい。2)の軽石質凝灰岩は高原火山初期の噴出物で喜連川丘陵の北

半部に分布し、丘陵上部に堆積している。更新統上部の段丘砂礫層は内川、荒川などの河川ぞいに分布し、ローム層は丘陵面、台地面をおおって堆積している。

(4) 鬼怒川流域の台地・低地

鬼怒川流域の栃木県中央部は主に台地と低地とからなっているが、宇都宮の北西部には古賀志山地、宇都宮丘陵が分布している。古賀志山地は古生界のチャート、一部粘板岩、砂岩よりなっており、NE-SW方向に分布し、足尾山地を構成する古生界の一部に相当する。古賀志山地の北部には古生層に貫入した石英班岩類が分布しているが、この岩体の一部は奥日光流紋岩類に相当するものかもしれない。新第三系中新統は大谷付近や宇都宮丘陵に分布し、下部は主に緑色凝灰岩、凝灰質砂岩・泥岩の互層よりなっており、基底部には安山岩熔岩～火山角礫岩をはさんでいる。上部は凝灰質砂岩・泥岩の互層で貝化石等を産する。足尾山地東縁部の鹿沼付近にも下部層準の地層が分布する。第四系更新統下部の砂礫層は大谷西部、宇都宮丘陵の上面にも一部堆積している。

今市南部や宇都宮周辺の台地は更新統上部の砂礫層よりなっているが、形成時期により3砂礫層に分けられる。石橋以北においてはこれらの砂礫層の基盤は新第三系（一部、古生層）よりなっているが、石橋以南の台地下には砂礫層や砂層・泥層（海成層）が厚く堆積し、小山市付近では新第三系の基盤は地表下100m以深に位置している。ローム層は1～10数mの層厚で台地面をおおって堆積しているが、丘陵や山地緩斜部にも分布している。ローム層は新期のものより田原、宝木、宝積寺および戸祭の4ロームに分けられる。沖積砂礫層は鬼怒川、思川などの周辺に堆積しているが、層厚は10m内外である。

3 西部山地

(1) 那須・高原・日光火山周辺地域

i) 那須火山、大佐飛山地周辺

この地域を構成する岩類は、大別して 1) 先第三系の火成岩類 2) 新第三系中新統の凝灰岩、流紋岩類、3) 第四系更新統の那須火山噴出物に分けられる。先第三系の花崗岩は福島県境に近い那須火山北麓に分布し、同火山の基盤をなしている。石英班岩は大佐飛山地に広く分布しているが、一部は流紋岩質の部分もある。新第三系中新統は板室温泉付近、大川上流部に露出し、おもに緑色凝灰岩よりなっているが、大佐飛山地東縁部にも小規模に分布している。緑色凝灰岩とほぼ同時期の形成にかかる流紋岩類は那珂川上流部、蛇尾川上流部に広く分布している。那須火山は三本鎗、黒尾谷、南月、白笹、朝日、茶臼などの火山体に分けられるが、更新統中～末期に形成された火山で、安山岩質熔岩や火山角礫岩などにより構成されている。高久丘陵をつくる火山角礫岩は那須火山初期の噴出物である。更新統、沖積統の段丘堆積物は那珂川の流路にそって発達している。

ii) 高原火山とその周辺山地

この地域の先第三系は古生層と花崗岩・石英班岩で、古生層の粘板岩・チャートは川治付近や塩原、川上流部に小範囲露出しているが、帝釈山地に広く分布している古生層の一部に属する。石英班岩、花崗岩は高原火山西斜面や南麓、塩谷町北部に分布し、第三系の基盤をなしている。新第三系中新統は緑色凝灰岩（一部安山岩をはさむ）、流紋岩などの火山性岩石からなる下部層と、凝灰質砂岩・泥岩の互層と凝灰質泥岩を主とする上部層とに分けられる。下部層は塩原町福渡付近、川治－鬼怒川温泉より塩谷町にわたり分布し、上部層は高原火山東斜面より矢板付近に分布するが、一部は喜連川丘陵を構成する中新統に連続する。第四系更新統、高原火山はいくつかの火山体に分けられるが、安山岩質熔岩、火山角礫岩、凝灰角礫岩などにより構成されている。同火山の形成とあい前後して堆積した湖成堆積層（砂礫層、砂・泥互層）が塩原盆地にみられるが、その他、小規模のものは高原火山東南麓にも堆積している。更新統上部の段丘砂礫層は箒川・鬼怒川の流路にそって発達している。

iii) 日光火山とその周辺地域

この地域の構成層は先第三系の基盤岩類、新第三系中新統および第四系に分けられる。←先第三系の基盤岩類のうち、砥川上流部や鬼怒川上流部には古生層が分布し、粘板岩・チャートよりなっているが、一部には石灰岩をはさんでいる。これらの古生層に接して花崗岩や石英班岩類が分布しているが、これらの岩体は中生代末期の形成にかかぞものと思われる。新第三系中新統下部は今市北部より鬼怒川上流部に広く分布し、緑色凝灰岩、凝灰角礫岩、流紋岩等よりなっている。日光火山は女峯・赤薙・男体のような成層火山や、太郎、丹勢、大真名子、小真名子のような熔岩円頂丘よりなっているが、安山岩熔岩や火山角礫岩、凝灰角礫岩などよりなっており、第四系更新統に属する。更新統上部の軽石層やローム層が火山斜面に堆積しているが、戦場ヶ原は砂・泥層や礫層よりなっており沖積統である。

(2) 帝釈山地

この地域は主に古生界、先第三系の花崗岩類、新第三系中新統よりなっている。古生界は川俣北部より福島県境にわたり分布し、主に粘板岩・砂岩の互層よりなっているが、チャートや石灰岩をレンズ状にはさんでいる。NE-SW方向に分布しているが、断層などにより著しく破碎されている部分が多い。花崗岩類は鬼怒川上流の川俣、小指、三依付近に露出しているが、県境、安ヶ森付近に分布している本岩は風化が著しい。新第三系中新統の凝灰岩や凝灰角礫岩は湯西川、五十里湖周辺に分布しているが、ほぼ同時期に形成した流紋岩類が湯西川地域、鬼怒川最上流部に広く分布している。

(3) 足尾山地

足尾山地を構成する地層は 1) 古生界石炭一二畳系の堆積岩類、 2) 白亜系の花崗岩、石英班岩類、 3) 新第三系中新統の流紋岩、 4) 第四系更新統の安山岩類に大別される。

古生界は粘板岩・砂岩の互層やチャートなどの厚い堆積岩類よりなっており2~3層群にわけられている。中位にはさまる石灰岩層は葛生付近に露出しているが、石灰岩やチャートの分布、構造から判断するとこれらの地層群は大観してNE-SWを軸とする向斜構造が推定される。足尾山地を構成するこれらの地層の年代については異論もあるが古生界として取扱っておく。足尾山地の北部、日光中禅寺湖南部より古峰ヶ原、足尾南部の沢入付近には花崗岩や石英班岩が広く分布しているが、これらは古生層に変質をあたえ、中生代末期の侵入、噴出により形成されたものである。新第三系中新統の流紋岩類は足尾、備前山付近に分布している。また、同山頂部には更新統下部と考えられる湖成層が小範囲露出している。皇海、庚申山などの山陵部は更新統下部の安山岩熔岩、同凝灰角礫岩よりなっている。更新統上部の砂礫層は河川ぞいに段丘面を構成して狭長に分布し、ローム層は緩斜面や河川ぞいの台地面をおおっている。

阿久津 純 (宇都宮大学)

3. 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要

栃木県における山地・丘陵・台地・および低地の土壌は、大土壌統群8、小土壌統群21に分類され、その内訳は次のとおりである。

土 壌 統 群 一 覧 表

大 土 壌 統 群	小 土 壌 統 群
岩 石 地	岩石地
岩 屑 地	岩屑性土壌
黒 ボ ク 土	厚層黒ボク土壌 黒ボク土壌 粗粒黒ボク土壌 多湿黒ボク土壌 粗粒多湿黒ボク土壌 黒ボクグライ土壌 淡色黒ボク土壌
褐 色 森 林 土 壤	乾性褐色森林土壌 褐色森林土壌 湿性褐色森林土壌
ポ ド ゾ ル	乾性ポドゾル化土壌 湿性ポドゾル化土壌
褐 色 低 地 土	褐色低地土壌 粗粒褐色低地土壌
灰 色 低 地 土	細粒灰色低地土壌 灰色低地土壌 粗粒灰色低地土壌
グ ラ イ 土	グライ土壌 粗粒グライ土壌

また、各土壌統群の分布および地形、地質、生産力との関連について概設すれば次のとおりである。

3.1 山地の土壌

山地における土壌は、外的環境因子（主として気候）の影響を強くうけて生成された、褐色森林土壌・ポドゾルが広範囲に現われている。また、火山性土壌の影響が強く残っている黒ボク土壌は丘陵および山麓に広く分布している。

土壌は、その分布している位置、斜面の形、傾斜、堆積様式などによってことになっているが、足尾山地や八溝山地帯では褐色森林土が標式的な分布を示している。すなわち、とがった尾根、および火山灰の堆積している丸味のある山頂や山頂緩斜面には、乾燥の強い褐色森林土壌が分布している。

水分環境にめぐまれた山復斜面には、広く褐色森林土壌が分布しているが、斜面の方位と形によって分布割合がことなり、北および北東の下降斜面の場合には、その占める割合が大きい。このような所は透水性や通気性など理学的にすぐれ、植物の生育も良好である。

一方、南および南西向きの上昇斜面のうち中復から山復上部には、やや乾性な褐色森林土壌が広がっているがその褐色森林土壌の範ちゅうに属するので特に区分けはしなかった。しかし、土壌断面の形態的特徴は、表層がやや薄く、その色合いも全体に明るいものが多く生産力にも少し差があるようにおもわれる。

湿性褐色森林土壌は沢沿や沢頭および起伏量の大きな地形の山復下部などにあらわれる。この土壌の堆積状態は崩積土の場合が多く水分や養分の供給が豊富で理学的にすぐれているので、樹木植栽には最適地である。

この両山地は全般に生産力が高く、木材生産の盛んにおこなわれている地帯である。

足尾山地、下野山地、火山地帯の高海拔地域においては、寒冷多湿によるポドゾル化が非常に進んでいる。

乾性ポドゾル化土壌は、海拔高 1000 m以上の乾燥した尾根筋や山頂部に拡がっており、海拔 1200 m以上の安定した緩傾斜地、山頂平坦地は、湿性ポドゾル化土壌となっている。このようなポドゾルの分布している地域は、位置的、地形的に見た場合、水源かん養、土壌保全を第一義として、取扱いを慎重におこなわなければならない。

日光、高原、那須火山地帯においては開析の進んでいる壮年期地形の急斜面には褐色森林土が広がっており 1500 m以上の高海拔地域はポドゾルで占められている。また厚い火山灰におおわれた緩傾斜地には黒ボク土が分布している。なお、この火山地帯には厚さ 20 cm ぐらいの火山砂層介在しているが表層の土壌の性質から粗粒黒ボク土壌として区分せず厚層黒ボク土壌とした。

また、黒ボク土壌は火山地域以外でも地形と密接に関係し、火山灰におおわれた山頂や緩斜面に広がっている。この黒ボク土は、全般に堅密な土壌が多く理化学性はあまりよくないので生産性は劣っている。しかし崩積土の黒色土壌は、通気性、透水性にすぐれ、土壌中の養分も可吸態になりやすく、生産力は高い。

3.2 丘陵地の土壌

本県の主な丘陵地としては、宇都宮丘陵、喜連川丘陵、高久丘陵をあげることができる。

宇都宮丘陵は、洪積台地および沖積地に接する山地斜面にあり、石英粗面岩、凝灰岩で、また一部は、チャートによって構成され、その上部は火山灰におおわれている。

この土壌は、傾斜面は、ほとんど褐色森林土で占められ、このうち約半数は、やや乾性な褐色森林土壌である。また、傾斜地に接した山麓や、ゆるやかな山頂面には黒ボク土壌が分布している。

褐色森林土壌は全般に腐植の滲透が良好であるが、表層のやわらかな層が 10 m 前後で、比較的薄い。

喜連川丘陵は、北西に高く東南に低い丘陵地形をいしは、台地状の段丘で、海拔高は 200 m ぐらいで、赤城・日光・高原の諸火山抛出の火山灰、火山砂、軽石によって厚くおおわれている。

土壌は、緩傾斜の平衡ないし上昇斜面にはやや乾性な褐色森林土壌が市広く分布しており、丘頂、丘麓には黒ボク土壌があらわれている。

この地域は、全体的にみて、残積土で堅密な土壌が多いので、植物の生育はやや劣っている。

高久丘陵は、那須火山の南方および南東に開ける那須山麓火山性丘陵である。

丘腹から丘頂にかけては、大部分、黒ボク土壌で占められている。この黒ボク土壌は、全土壌は、全土層は深いのが、構造の堅密な通気性のわるい土壌で生産性は低い。

一方、褐色森林土壌は、谷壁斜面や山腹緩斜面に分布しており、この土壌のうち、北および北東に面した斜面にあらわれるものは、面積的には少ないが、水湿状態、通気性など理化学性が良好で生産力は高い。

3.3 火山麓・台地等の土壌

那須火山麓は概ね黒ボク土壌に被われる。こゝは波状地形のため傾斜地での水食と冬季北西風の卓越のため風食による厚層黒ボク土壌の発達に阻ばれたためである。もたら平坦部および傾斜地下部では厚層黒ボク土壌の小団地が無数に散在するがここでは図示基準にしたがって省略した。標高概ね 450 m 以上では地表下約 20 cm ないし 30 cm までの部分に黄褐色の火山砂層を挟む黒ボク土層をもつものがあるが、ここでは黒ボク土壌統群に含めた。いずれにしてもこの土壌は保肥力は少、固定力は大、有効態塩基および磷酸含量は少なく、土壌侵食があって生産力は低い。藤耕地の大部分は戦後の開拓地である。開析谷底は多湿黒ボク土壌または黒ボクグライ土壌が発達し水田に利用されている。

那須野ヶ原は残丘性台地、那須野面および現河川氾濫原に分けられる。金丸ヶ原など残丘性台地は厚層な関東ローム層の最上部を厚層黒ボク土壌に被われる。那須野面は粗粒黒ボク土壌である。これは表土に礫含有割合の高い黒ボク土壌で、地表下 1 m 以内から厚層な扇状地礫層となっており地下水が低く、往時の未開発地域であった。標高約 200 m には湧泉帯がありこれ以南では永年の水田利用がおこなわれており土壌は多湿黒ボク土壌である。扇頂部では蛇尾川、熊川等の氾濫堆積物が黒ボクに置きかわるか、これを被ふくして新規に粗粒褐色土壌が発達しつつある。いずれにしても那須野ヶ原に広く分布する粗粒黒ボク土壌は有効土層浅く、表土に礫含量多く、耕起作業に困難があり、保肥力は小、固定力は大、有効態塩基および磷酸含量は少なく、過干で風食のおそれが大きく生産力は低い。こゝ 10 年の間に水

田利用が増大したがその場合でもこのような土壤阻害要因は消去されていない。

県中央台地は厚層な関東ローム層の上を厚層黒ボク土壤に被われている。日光男体山を要とした半扇形の赤褐色浮石土(今市土)の分布区域が東方に伸びており、北は矢板市、小川町、南は宇都宮市、芳賀町におよんでいて、この地区の黒ボク土層はとくに厚く、腐植含量はとくに高い。いずれにしても県北、県中央を含めて厚層黒ボク土壤では保肥力は小、固定力は大きいで生産力は低い夏季の降水量に恵まれているので、土壤改良による生産力の増進が可能である。

県中央台地でも 生町、石橋町、真岡市以南では厚層黒ボク土壤に比べ表土の厚さ、腐植含量は漸次減少し、土色は明度、彩度ともやゝ大きくなり、黒ボク土壤となっている。保肥力は小、固定力は大き、過干のおそれがある、生産力は低い。かんびょうの特産地帯である。

両毛線、水戸線以南では黒ボク土層が 25 cm以内かまたは表土の色調も暗褐色になっており、こゝでは淡色黒ボク土壤とした。表土の厚さは薄く、保肥力、固定力とも中ようであるが、過干で風食を受けやすく生産力は低い。この県中央南の台地は北関東有数の畑作農業地帯でありかつ平地林も広く分布する緑地地帯であったが、この 10 年間に水田利用が急速に進み、市街化や工場進出も激しく昔日の景観は一変しつつある。

このような台地には数条の狭長な侵食谷が開析し、谷底は黒ボクが埋積して地表水および地下水の影響を受け多湿黒ボク土壤または黒ボクグライ土壤が発達している。これらは一般には谷津田といわれるもので、多湿な黒ボク表層下は粘質な灰色または青灰色の土層となっていて赤褐色の班鉄が沈積している。土層の一部は泥炭層、黒泥層のものもある。グライ層、泥炭層または黒泥層の発達の明瞭なものを黒ボクグライ土壤、不明瞭なものを多湿黒ボク土壤とした。黒ボクグライ土壤は黒ボクの特徴的な理化学性を依然として温存しているばかりでなく、過湿で水稻根糸障害がはなはだしく、畑作利用は困難で土地利用度は低い。多湿黒ボク土壤については低地の項に記載した。

3.4 低地の土壤

県南東部の八溝山地南部は樹枝状の侵食谷が開析し、谷底には地下水による還元化の強い青灰色強粘質の土壤が発達している。こゝでいう細粘グライ土壤が主であって耕耘作業が困難、水稻根糸障害があるが作物養分含量は問題なく生産力は中ようである。土地利用度は低い。

これ以外の県の東北西 3 方を囲む山地間の谷底は自然勾配は急で排水はよいが、堆積物は粗粒質で、一般に粗粒褐色土壤または粗粒灰色低地土壤の発達をみている。前者は畑地でこんにやく、たばこ、あさの特産地となっている。後者は水田で冷水かんがい、珪酸、塩基欠乏で水稻は秋落しやすく多収は困難であるが米の質は良いといわれている。

県中央南の平野部の諸河川沖積地は堆積物は依然として粗粒質ないし中粒質で褐色低地土壤、灰色低地土壤または粗粒灰色低地土壤が発達している。前 2 者は普通畑地、樹園地または防水林などに利用されているが、こゝ 10 年間の水田利用の急速な進行によって面積は相当に減少している。後 2 者の水田は排水は良く裏作は可能で日光いちごの特産地である。有効土層浅く 1 m 以内から砂層、礫層または砂礫層で、養水分の保持力弱く水稻は秋落しやすいが米の質は良いといわれる。

県内では大規模な三角州平野の発達はなく、僅かに栃木市南の巴川思川沖積地および佐野市以南の旗川、秋山川沖積地にみられるだけである。こゝでは細粒灰色低地土壤または細粒グライ土壤が分布している。泥炭層または黒泥層をもつものもあるが図示限界内の団地が散在するにすぎない。またこゝでは連年大規模な圃場整備事業が継続されており、土壤の移動攪乱も大きいので優占する細粒灰色低地土壤で単純な図示とした。土層の厚さや養分含有量は問題でないが、透水性は不良ないし中ようで水稻の生産力は中ようであり、土地改良事業の結果土地利用度も向上してきている。

現河川の沖積低地と台地との中間に位する微高段丘が発達し、段丘礫層の上に関東ローム層をもたないか薄層の関東ローム層をもつ黒ボク土壤が存在する。その標識地は五行川中流部、鬼怒川中流等にもみられ

る。こゝでは黒ボク土壤または粗粒多湿黒ボク土壤に類似の土色層序をもつが、黒ボクの土性は埴壤土ないし壤土であり、それぞれ独立した土壤統に属する。こゝでは地表下1 m以内に砂礫層をもたないものを黒ボク土壤、1 m以内に砂礫層をもつものを粗粒黒ボク土壤の範ちうに入れ、水田利用による形態変化のものを多湿黒ボク土壤とした。生産力は前に記載のそれぞれの当該土壤統群に類似する。

これらの土壤は更に発達し作土を含めた表層土の一部が灰色化したものがあり、五行川下流部、鬼怒川中流部、小倉川本支流中流部等を標識地として分布している。これは土壤の原型は黒ボク土壤または粗粒黒ボク土壤等であるが、作物栽培に直接関連し得るものとおもわれる作土およびこれを含む表層土の性状を重視し、土性を加味して細粒灰色低地土壤、灰色低地土壤または粗粒灰色低地土壤とした。これらの土壤統群はいずれも潜在地力は高く、湛水耕作による有効態養分の発現力は大きい反面、作土の遊離酸化鉄含量が多くなく、還元進行による水稻根糸の障害があり、水稻は秋落しやすく生産力は中ようである。しかし落水期間中の土壤生産機能は大きく多毛作化等土地利用度は高い、水田利用野菜産地となっており、とくに日光いちごの特産地となっている。

このたびの図示に当たっては泥炭土に属する各土壤統群は明示しなかった。泥炭層または黒泥層が発達しているのは主に谷津田である。基本資料には当該の5つの土壤統が設定されているが、いずれも表層土は典型的な黒ボクに由来するものであり、土層の大部分が還元化をうけているので黒ボクグライ土壤統群に包括した。

土 山 豊 (栃木県農業試験場)
木 村 繁 (栃木県林業指導課)

4. 土地利用可能性分級等の概要

4-1 土地利用現況の概要

1 総 説

栃木県は、東、北、西、3面は、八溝、那須、高原、日光等を中心とした山岳地帯で囲まれ、南に開いた盆地状地形になっているため、県の半分以上が山地であり、平地は約 $\frac{1}{3}$ に過ぎない。しかもそのため、森林が多く県全域の約60パーセントを占めている。

耕地のうち水田については、那須扇状地から西部平地にかけての中部平地にほとんどが分布し小貝川低地、五行川低地、鬼怒川低地、田川低地、姿川低地、黒川低地、巴波川低地、渡良瀬低地を中心とする低地と那須扇状地、今市扇状地から扇端部分にかけて広く分布し、県の農業の中心となっている。

畑地については、真岡台地、宇都宮東部台地、宇都宮西部台地、佐野台地、鹿沼扇状地を中心に分布しているが、畑地の潰廃の進行と、米麦中心の作体系の相対的低下等変化が大きい。

市街地については、一部の観光地を除いて、中部平地の鉄道沿線に発達し、しかも、県中央から南部にかけて集積が大きい、最近では、真岡台地、宇都宮東部台地、宇都宮西部台地、佐野台地、鹿沼扇状地等、前述の畑地地帯に集中して工業を機とした市街地の進展、拡大が顕著であり、今後は首都圏中心部の外延化の余波もあって、この傾向はますます激しくなるであろう。

最後に森林については、東部山地、西部山地のほとんどが森林地帯であるが、林業地帯となっている足尾山地、八溝山塊については、人工造林が進んだこともあってスギ、ヒノキを中心とした針葉樹地帯となっている。

また鷲子山塊、塩那丘陵から鷄足山塊にかけては、マツ、クヌギ等の混交樹林帯となっており以前は

薪炭生産の中心であった。北西部の帝釈山地を中心とする地域は、ほとんどが国有林であり、ブナを中心とする広葉樹林帯となっている。

2 各 説

(1) 東 部 山 地

この山地は、東側が茨城県境に、西側が那珂川および小貝川の流域に沿って、北から南に走る八溝、鷲ノ子、鶏足と三つの低い山塊（八溝山系）があり、全体の大部分が森林（林地）で占められている。

北部（那須、黒羽、馬頭、烏山町境地区にかかる）の八溝林業地帯は、湿性褐色森林土壌が主体をなすため、生産性の高い針葉樹（スギ、ヒノキ等）の人工林が多く、南部の林業地帯は、乾性褐色森林土壌又は褐色森林土壌の分布がみられるため、未利用の混交林（アカマツ、ヤマツツジ、エゴノキ、コナラ、クヌギ等）が多い。

この山地のほとんどが森林（林地）で占められているものの、農耕地として、烏頭町を流れる武茂川および茂木町を流れる逆川等の侵食谷に樹枝状の水田が開けている。

それに南部に点在する畑においては、だるま葉を主体とするタバコの生産から収益性の高いコンニャク（特に茂木町）、桑への生産と移行がめだち、又、黒羽町須賀川地区における茶畑、馬頭町の一部にみられる採草放牧地としての利用等もこの山地の特徴である。

(2) 中 部 平 地

ア. 白河丘陵

この地域は県の最北部に当たり、地域内を流れる余笹川等の河川が全て小河川で水量が豊富でないこと、鍋掛付近の礫層の一部を除いては不透水層基盤になっており地下水も不足していることなどから、開発が比較的遅れており、まだ広範囲に広葉樹林におおわれている。

水田は、地域の南部及び河川沿いに開かれており、畑地については開拓地を中心に飼料作物が栽培されており、那須扇状地とともに県の酪農地帯となっている。

なお、この地域は広葉樹林を中心に、いわゆる那須の別荘ブームによる、土地の売買が進行し

4 0 0 ha 以上の土地が既に分譲されている。しかし大部分は別荘の建設がなされておらず依然として広葉樹林のままであり、所有権の移転とそれに伴う地価高騰等土地問題が出現している。

イ. 那須扇状地

この地域は、蛇尾川、熊川によって形成された扇状地であり、しかもこの2河川は扇央部で水無川となり表流水が不足している地域であったため、明治以前は扇端部分を除いては、ほとんど開発されていなかったが、明治中期に那須疏水が完成して、那珂川からの取水が行なわれるようになってからは、開発が進行し農業地帯が形成されて来た、特に扇央から扇端部分にかけては、戦後の地下水の電力揚水による開田が急速に進行したこともあって、ほとんど水田化され、県有数の稲作地帯となっている。

扇頂部分は開拓地を中心とした畑地地帯となっており、飼料作物の栽培が多く、乳牛を主体とした酪農が行なわれている。

なお、昭和47年に那珂川上流に深山ダムが完成し、さらにこの地域の農業の振興が図られることになっているが那須の別荘分譲地の余波による土地売買の進行、東北道の建設を機とする工業開発の進行等農業地帯としての様相も変化しつつある。

ウ. 塩那丘陵

高原火山麓東南斜面から、箒川、那珂川沿岸沿いに益子町北部にまで至るこの地域は、全般的には不透水層基盤となっており地下水の少ない地域であり、河川沿いの低地、段丘を除いては、部分的には畑地となっているが、混交樹林帯が中心である。

荒川、江川等のこの地域を流れる河川は蛇行が著しく、低地もかなり広がっているため、これ

らの河川沿いは水田帯となっている。

また畑地については、比較的工芸作物の栽培が多く、とうがらし、たばこ等がその中心である。しかし、この地域は高度200～300mの起伏のゆるやかな丘陵であるため、最近ゴルフ場の開発が著しく、従来から進められて来た農業開発への圧迫などの問題が生じて来ている。

エ. 南部平地

南部平地は、県内唯一の低地を中心とする平地部で、県の中核的位置を占め、都市的、工業的集積が高く、これらの利用の更に一層の進展が予想される地域であるとともに、利根川水系の各支川流域については、優良な水田地帯を形成し農業の中心的地域でもある。

市街地については、この地域を国道4号線と国道50号線のベルト地域が直交し、この線上に県都宇都宮市をはじめとして、小山市、栃木市、足利市、佐野市等県内の主な都市が集中し、今後これら既成市街地の外延的拡大および近年開発された真岡台地、宇都宮東・西台地、鹿沼扇状地、佐野台地等における中核的な工業を中心とした市街地化の進展が予想される。

耕地については、この地域の地形は、県北西部に源を発する利根川水系の各支川の南流および東部山地から西部山地の南端に位置する渡良瀬川まで、各河川流域の低地とこの間の台地が交互に入り組んでいるのが特色で、東から小貝川、五行川、鬼怒川、田川、姿川、思川、巴波川、渡良瀬川各流域低地を中心として水田地帯を形成し、特に五行川、鬼怒川、思川、巴波川、渡良瀬川各低地は北部の那須扇状地とともに本県の中心的稲作地帯である。

上記低地間に高埞、真岡、宇都宮東・西各台地、鹿沼扇状地、佐野台地が介在し畑地帯を形成している。

南部の台地は段丘礫層と関東ローム層からなって洪積期に属し、概して水利の便が悪くばつ等の自然災害が多く土壌生産性も低い。夏作・陸稲、冬作・麦類の作付体系が主体をなしているが、近年農作物の需給の変化に伴い加工トマト等の果菜類(宇都宮東台地)や、くり(宇都宮西、真岡台地)、なし(宇都宮西、真岡台地)等が増加しつつある。

従来からの主産地としては宇都宮東、真岡台地の落花生、鹿沼扇状地のさといも等があり、特に宇都宮西台地から鹿沼扇状地南部にかけて栽培されるゆうがおを加工したかんぴょうは全国的に有名である。

これらの台地および扇状地には天然の混交林、広葉林が混在し、他用途への転換が促進されてきたところであるが、首都圏における数少ない平地林として比較的多く残っているのが目立つ。

なお、利根川水系の思川、巴波川、渡良瀬川が合流する県最南端の約30km²に及ぶ広大な低湿地域は、利根川本川の洪水調節池としての機能をもつが、通常は池沼が点在しわずかに藁の栽培などが行なわれる程得て自然のままの一大遊水池(渡良瀬遊水池)を形成している。

3. 西部山地

本県の北部から南西部にかけて、県面積の約 $\frac{2}{5}$ をしめる西部山地は帝釈山地、那須、高原、日光などの火山地、足尾山地からなり、那須岳、高原山、女峰山、男体山、白根山、庚申山など2000m級の高山が連なり、栃木県の屋根を形成している。また、那須、八方ヶ原、霧降などの高原、鬼怒沼湿原などの高位湿原、中禅寺湖、湯の湖などの湖沼、鬼怒川、箒川などの溪谷、華厳滝、霧降滝などの布等変化に富んだ地形で高山植物、原始林、野生の鳥獣など自然に恵まれており、那須、塩原、鬼怒川治など那須火山帯に属するところから温泉も多い。

こうした自然観光資源に加えて、日光東照宮など人工的観光資源にも恵まれているところから国立公園に指定されており、1大観光地帯を形成している。

一方、足尾山地の北・中部を中心とする帯は、古くから、すぎ、ひのきなどの人工造林が盛んで、林業地帯を形成しており鹿沼市、今市市を中心に木材工業を発達させた。

また、高原山麓などには、戦後、集団的に開拓地が拓かれ、和牛の素牛生産など家畜が盛んであるが、近年この地域の冷涼な気象を利用した「高原大根」の栽培が急増し京浜市場で大きなシェアを占めるにいたっている。

栃木県における鉱物資源は、銅鉱、マンガン鉱、石灰石、ドロマイト、硫化鉄鉱などがあり、主に西部山地で産出される。

銅鉱は、足尾、藤原、塩谷の3町で、マンガン鉱は、鹿沼市、西方村、田沼町で採掘されたが、近年の採鉱部門の合理化により閉山に追込まれ廃鉱になっている。

石灰石、ドロマイトなどは、葛生町を中心に栃木市などで採掘され、石灰セメント、ドロマイトの原料となるとともに、その廃石は建設用骨材として利用されている。

(栃木県企画部企画課)

4-2 土地利用可能性分級の地域別概要

土地利用可能性に関する等級は標高、傾斜及び土壌生産力可能性等級を累加することによって得られ、所定の分級基準に基づき、1類地から8類地までの分級をすることができる。この分級作図の作業手順としては傾斜区分図を基準図としてこの上に土壌生産力可能性等級図を重ね、最後に標高を考慮するか、あるいは土壌生産力可能性分級図を基図にして、この上に傾斜区分図を重ね、最後に標高区分をするかのいずれかを採択するのが実際である。二者択一の基準は単純であり、一連の等分級の面積が大きいほうを基図にとると以後の作業が比較的容易である。栃木県においては傾斜区分図と土壌生産力可能性分級図とは一連の等分級の面積において大差ないのであるが、その境界線の複雑さにおいて前者がより表現が細かになされているので、土地利用可能性分級図の作成は傾斜区分図を基図とし、この上に土壌生産力可能性分級図を重ねることとした。

以上の手順で作成した土地利用可能性分級図によれば、本県の類地分布は平地において比較的同一類地の面積が狭い。森林植栽限界は足尾山地で1100m、奥日光・帝釈・大佐飛山地など、北部の山地では1600mでこれよりも高い区域は日光火山地、帝釈山地西部および奥日光山地などに広く分布する。足尾山地と高原火山とはこれに相当する分布面積が狭い。

1類地の分布は足尾山地の河谷の3ヶ所、すなわち秋山川流域の秋山、荒井川流域の上久我、大芦川流域では大久保に限られ、その各団地の面積が極めて狭い。1類地は全県の0.03%にすぎず、従って本県においては無視し得る程度の広さでしかない。1類地の分布面積がこのような狭い最大の理由は平地における水田土壌の土地生産力が低いからであろう。

これに反して2類地の分布をみると全県の15%を占め、沖積低地および低位の河岸段丘の分布区域に一致する。2類地は思川・巴波川低地にまとまって分布していて、本県では最も広い団地をなしているので、これを代表地域と見なしうる。群馬県においては沖積低地のかなりの面積にわたって1類地が分布するのと対照的である。

3類地は本県中部すなわち、高久丘陵と那須火山麓・那須盆地・塩那丘陵・宇都宮丘陵および大部分の洪積台地にみられ、その分布面積は他のどの類地よりも広大で、本県の33%を占める。以上のことから、本県の平地・丘陵地は2類地と3類地とからなっているとみて差し支えない。3類地に関しては丘陵地および台地の何れもが代表たりうる。鬼東台地が最もよいまとまりを見せている。

4類地についてみると、八溝山地の本県西部山地の小起伏の山地域に分布していて、八溝山地がその代表たりうる地域である。しかし、足尾山地にも同様にまとまって分布していて、準代表地といえよう。

高原火山と那須火山では小起伏火山地および山麓地にみることができる。4類地は本県の25%を占め、3類地に次いでいる。

5類地は4類地に比べるとまとまりは悪いが、足尾山地・大佐飛山地・帝釈山地・塩谷山地などの大起伏部にみられ、足尾山地に最もまとまりがよく、他は分布面積が狭くかつ他の類地と入り組んで複雑である。その面積は2類地とほぼ同じく全県の15%を占める。

6類地は足尾山地・奥日光山地・日光火山・那須火山などの主として大起伏部に分布しているが、全県に対する分布面積は小さく、5.3%にすぎない。

7類地は6類地と同様山地の大起伏部に分布するが、6類地との入り組みが激しく、単一の分布面積は小さい。その分布は日光火山・奥日光山地・帝釈山地・大佐飛山地・那須火山などの山頂部や山腹に分布している。標高が高く、その大部分は6類地と共に人工植栽限界の外にある。

8類地は主として宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市などの市街地および工場団地、中禅寺湖など湖沼、ならびに鬼怒川、渡良瀬遊水地などの河川敷である。

大地形区	小地形区	分布類地(面積順)
東部山地	八溝山地	4 ≫ 5 > 2 > 3
	鷲ノ子山地	4 ≫ 2 > 3
	鶏足山地	4 ≫ 3 > 2 > 5
	八溝西山麓	3 > 4
西部山地	大佐飛山地	5 ≧ 7 > 6 > 4
	帝釈山地	7 > 5 > 4 ≧ 6
	塩谷山地	4 > 5 > 3
	大笹山地	5 > 4 > 6
	奥日光山地	7 > 6
	那須火山地	6 > 7
	高原火山地	7 > 6
	日光火山地	7 > 6
	那須火山麓	4 ≧
	高原火山麓	4 ≫ 3
	赤薙火山麓	4 ≫ 3
	塩原盆地	3 > 4
	今市盆地	3 > 4
	飛駒盆地	3
	今市丘陵	3
鹿沼丘陵	3 = 4	
戦場ヶ原盆地	5	
中部平地	高久丘陵	3 > 4
	宇都宮丘陵	3 ≫ 4
	塩那丘陵	3 ≫ 2
	那須盆地	3 ≫ 2
	氏家台地	3

大地形区	小形地区	分布類地(面積順)
中部平地	真岡東台地	3
	真岡西台地	3
	宇都宮東台地	3
	宇都宮西台地	3
	鹿沼台地	3
	栃木台地	2 > 3
	岩舟台地	3
	佐野台地	3
	田沼台地	2
	低地	2

平山光衛 (宇都宮大学教育学部)

B 統 計 の 部

1. 土 地 利 用 現 況

1 - 1 土地利用現況別面積市町村別内訳

区分 市町村	農 地								草 地					
	田			畑					農 地 計	利用草地			未 利 用 草 地 (原野)	草 地 計
	普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地		計		永 年 牧 草 地	自 然 草 地	計		
						果 樹 園	桑園 その他							
宇都宮市	6474	0	6474	4772		223	42	265	11511	5	4	9	7	16
足利市	3401	0	3401	809		54	193	247	4457	0	1	1	-	1
栃木市	2834	0	2834	1014		19	7	26	3874	0	0	0	-	0
佐野市	2603	0	2603	970		101	94	195	3768	0	1	1	-	1
鹿沼市	3082	0	3082	3071		59	104	163	6316	9	27	36	-	36
日光市	162	0	162	175		2	10	12	349	7	14	21	12	33
今市市	3148	0	3148	1259		25	25	50	4457	5	30	35	43	78
小山市	5511	0	5511	3616		150	338	488	9615	0	0	0	-	0
真岡市	3419	0	3419	2468		34	10	44	5931	7	1	8	-	8
大田原市	5298	0	5298	1131		12	21	33	6462	9	29	38	-	38
矢板市	2511	0	2511	800		34	2	36	3347	3	25	28	165	193
上三川町	1683	0	1683	1243		13	2	15	2941	2	0	2	-	2
南河内村	1009	0	1009	788		3	27	30	1827	0	0	0	-	0
上河内村	1730	0	1730	231		14	0	14	1975	0	1	1	-	1
河内村	1673	0	1673	411		19	16	35	2119	0	1	1	-	1
西方村	695	0	695	239		1	0	1	935	0	0	0	-	0
栗野町	749	0	749	469		11	14	25	1243	1	25	26	-	26
足尾町	2	0	2	0		2	1	3	5	0	46	46	20	66
二宮町	2083	0	2083	1031		13	22	35	3149	0	2	2	-	2
益子町	1320	0	1320	1271		15	1	16	2607	0	2	2	12	14
茂木町	1233	0	1233	1342		16	4	20	2595	2	30	32	3	35
市貝町	1147	0	1147	815		25	4	29	1991	1	30	31	-	31
芳賀町	2716	0	2716	1051		108	1	109	3876	8	2	10	36	46
壬生町	1167	0	1167	2051		17	29	46	3264	0	2	2	-	2
石橋町	551	0	551	779		19	32	51	1381	1	0	1	-	1
国分寺町	548	0	548	732		13	13	26	1306	-	0	0	-	0
野木町	498	0	498	897		57	24	81	1476	0	0	0	-	0
大平町	1467	0	1467	656		20	1	21	2144	0	0	0	1	1
藤岡町	1026	0	1026	1238		35	28	63	2327	0	0	0	-	0

(単位：h a)

林 地											宅 地	公 共 用 地 ・ そ の 他	合 計	備 考
人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地				
針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 用 して いる 土 地 利 用 地	そ の 他	計			地	地	地	他
3012	11	3023	526	5458	5984	-	-	-	-	9007	3388	7331	31253	
3089	10	3099	1674	3965	5639	1	5	6	2	8746	1625	2939	17768	
2260	5	2265	329	3011	3340	5	4	9	1	5615	922	1810	12221	
525	4	529	735	662	1397	1	-	1	-	1927	884	1911	8491	
13144	26	13170	192	7282	7474	1	27	28	-	20672	1141	3009	31174	
10361	93	10454	6921	9840	16761	5	125	130	317	27662	351	3694	32089	
8893	140	9033	941	5434	6375	51	109	160	-	15568	487	3804	24394	
233	-	233	104	1038	1142	2	1	3	0	1378	1433	4952	17378	
286	3	289	274	1656	1930	12	1	13	-	2232	984	1994	11149	
638	23	661	817	1988	2805	40	7	47	-	3513	667	2808	13488	
5556	20	5576	644	4356	5000	-	7	7	7	10590	432	2432	16994	
139	5	144	124	534	658	-	-	-	1	803	373	1256	5375	
65	1	66	65	236	301	-	-	-	-	367	179	769	3142	
947	-	947	-	1390	1390	-	-	-	-	2337	144	1339	5796	
506	9	515	158	489	647	-	-	-	-	1162	324	1163	4769	
735	3	738	47	994	1041	-	1	1	-	1780	135	332	3182	
10232	33	10265	151	5082	5233	-	127	127	-	15625	170	756	17820	
3498	240	3738	959	10140	11099	-	1438	1438	1534	17809	91	590	18561	
130	0	130	206	428	634	5	-	5	0	769	26	1577	5523	
1235	47	1282	1326	2000	3326	2	1	3	-	4611	317	1447	8996	
1315	23	1338	281	9962	10243	2	28	30	11	12122	261	2238	17251	
161	1	162	367	2317	3184	2	8	10	-	3356	215	933	6526	
146	0	146	353	1060	1413	-	-	-	4	1563	298	1252	7035	
226	1	227	90	571	661	-	0	0	6	894	488	1364	6012	
23	-	23	8	225	233	0	0	0	1	257	225	415	2279	
28	-	28	5	163	168	-	-	-	10	206	173	375	2060	
246	-	246	100	159	259	-	1	1	2	508	268	792	3044	
158	0	158	67	525	592	-	1	1	0	751	357	705	3958	
76	1	77	14	263	277	-	-	-	-	354	287	3125	6093	

区分 市町村	農地								草地					
	田			畑					農地計	利用草地			未利用(原野)草地計	
	普通田	特殊田	計	普通畑	牧草畑	樹園地				永年牧草地	自然草地	計		
						果樹園	桑園・その他	計						
岩舟町	858	0	858	862		66	11	77	1,797	1	1	2	-	2
都賀町	959	0	959	523		6	4	10	1,492	0	1	1	-	1
塩原町	600	0	600	568		3	2	5	1,173	13	147	160	210	370
栗山村	2	0	2	140		0	30	30	172	1	121	122	421	543
藤原町	120	0	120	273		7	17	24	417	5	36	41	81	122
塩谷町	2,226	0	2,226	364		13	0	13	2,603	1	22	23	115	138
氏家町	2,817	0	2,817	352		8	4	12	3,181	0	2	2	-	2
高根沢町	3,570	0	3,570	747		45	3	48	4,365	1	0	1	3	4
喜連川町	1,386	0	1,386	786		3	6	9	2,181	0	0	0	-	0
南那須村	1,241	0	1,241	1,073		24	0	24	2,338	7	4	11	16	27
烏山町	674	0	674	994		23	7	30	1,698	3	11	14	14	28
馬頭町	831	0	831	1,154		5	3	8	1,993	2	23	25	80	105
小川町	899	0	899	430		7	16	23	1,352	0	0	0	-	0
湯津上村	1,191	0	1,191	448		5	3	8	1,647	1	5	6	-	6
黒羽町	1,655	0	1,655	766		4	19	23	2,444	3	15	18	-	18
那須町	2,228	0	2,228	2,561		18	69	87	4,876	45	328	373	34	407
黒磯市	1,758	0	1,758	2,355		19	19	38	4,151	70	193	263	47	310
西那須野町	1,641	0	1,641	617		4	73	77	2,335	4	6	10	9	19
田沼町	974	0	974	800		27	85	112	1,886	0	1	1	-	1
葛生町	362	0	362	295		8	7	15	672	0	-	0	-	0
計	8,573	0	8,573	51,446		1,409	1,443	2,852	14,021	217	1,189	1,406	1,329	2,735

林 地											宅 地	公 共 用 地 ・ そ の 他	合 計	備 考
人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地 計				
針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	用 し て い る 土 地 利 用	そ の 他	計						
383	6	389	155	1453	1608	-	43	43	1	2041	294	535	4669	
138	10	148	61	653	714	7	-	7	-	869	200	479	3041	
5326	122	5448	973	9071	10044	18	101	119	0	15611	146	1728	19028	
2821	97	2918	8416	29198	37614	391	244	635	693	14860	37	64	42676	
5985	1040	7025	1459	15725	17184	83	97	180	1	24390	115	2169	27213	
5290	26	5316	1055	5454	6509	9	9	18	43	11886	234	2603	17464	
39	-	39	137	128	265	-	-	-	-	304	291	1292	5070	
143	17	160	131	786	917	-	-	-	1	1078	359	1303	7109	
637	15	652	649	2718	3367	-	22	22	5	4046	188	1038	7453	
166	13	179	828	905	1733	7	2	9	0	1921	214	3533	8033	
1723	53	1776	226	3641	3867	5	6	11	0	5654	246	1609	9235	
5945	97	6042	193	4761	4954	37	8	45	3	11044	212	1773	15127	
179	6	185	141	1621	1762	13	-	13	-	1960	115	816	4243	
72	1	73	225	367	592	3	0	3	12	680	115	794	3242	
9328	126	9454	466	4353	4819	83	42	125	28	14426	276	1558	18722	
6549	303	6852	811	17249	18060	1264	200	1464	46	26422	406	5159	37270	
2503	-	2503	1474	20341	21815	101	223	324	31	24673	487	4719	34340	
166	13	179	828	905	1733	3	0	3	-	1915	317	1307	5893	
6399	30	6429	1154	7874	9028	-	22	22	4	15483	423	808	18601	
3899	-	3899	739	2778	3517	1	12	13	29	7458	356	643	9129	
126054	2674	128728	37599	211909	249308	2154	2922	5076	2793	385905	21676	91042	641379	

1 - 2 D.I.D. およむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳

(単位：ha)

区分 市	市街地の内訳								市街地外の内訳							合 計		
	商業区	工業区			住宅区	その他				市街地計	農地	草地	林地	宅地	公共用地		その他	計
		重工業地	軽工業地	計		漁業区	運輸区	公共区	計									
宇都宮市	267	382	1,186	1,568	5,128	-	180	787	967	7,930	11,376	-	7,438	4,509	-	23,323	31,253	
足利市	152	332	425	757	870	-	-	1,321	1,321	3,100	3,769	-	6,171	630	-	4,098	14,668	17,768

2 自然の土地条件

2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳

(単位: km²)

	1(0°~3°)	2(3°~8°)	3(8°~15°)	4(15°~20°)	5(20°~30°)	6(30°~40°)	7(40°~)	その他	計
宇都宮市	25290	1048	2630	1705	580	—	—	—	31253
足利市	8664	—	004	3040	3820	2240	—	—	17768
栃木市	7168	—	436	1495	2810	312	—	—	12221
佐野市	6871	—	340	744	536	—	—	—	8491
鹿沼市	11500	260	1170	3590	6850	7380	424	—	31174
日光市	2325	1672	2675	4200	7030	12303	644	中禅寺湖 1240	32089
今市市	11708	572	2562	3122	3660	2770	—	—	24394
小山市	17378	—	—	—	—	—	—	—	17378
真岡市	10541	—	—	608	—	—	—	—	11149
大田原市	11140	148	2200	—	—	—	—	—	13488
矢板市	4440	644	8072	2670	864	304	—	—	16994
黒磯市	17318	800	1193	008	1495	11670	1356	—	34340
上三川町	5375	—	—	—	—	—	—	—	5375
南河内町	3142	—	—	—	—	—	—	—	3142
上河内町	3168	—	1444	1008	176	—	—	—	5796
河内町	3929	—	840	—	—	—	—	—	4769
西方村	1750	—	204	588	548	092	—	—	3182
栗野町	1900	—	488	1510	6166	7255	501	—	17820
足尾町	284	—	108	1430	5220	10726	793	—	18561
二宮町	4907	—	—	616	—	—	—	—	5523
益子町	3458	396	2281	1865	732	264	—	—	8996
茂木町	1570	248	3810	9003	2620	—	—	—	17251
市貝町	2182	340	3860	048	096	—	—	—	6526
芳賀町	6451	300	284	—	—	—	—	—	7035
壬生町	5972	040	—	—	—	—	—	—	6012
石橋町	2279	—	—	—	—	—	—	—	2279
国分寺町	2060	—	—	—	—	—	—	—	2060
野木町	3044	—	—	—	—	—	—	—	3044

	1(0°~3°)	2(3°~8°)	3(8°~15°)	4(15°~20°)	5(20°~30°)	6(30°~40°)	7(40°~)	その他	計
大平町	3510	168	004	176	100	—	—	—	3958
藤岡町	6017	—	—	—	076	—	—	—	6093
岩舟町	3025	—	—	1164	480	—	—	—	4669
都賀町	2425	—	304	224	088	—	—	—	3041
塩原町	3781	700	2499	2383	2466	7039	160	—	19028
栗山村	—	308	1432	1702	9450	28533	848	353	42676
藤原町	588	380	1928	1140	4648	18181	132	216	27213
塩谷町	6407	380	2650	3990	2950	1087	—	—	17464
氏家町	4802	—	268	—	—	—	—	—	5070
高根沢町	6409	—	700	—	—	—	—	—	7109
喜連川町	1811	152	5470	020	—	—	—	—	7453
南那須町	2310	008	4171	1544	—	—	—	—	8033
烏山町	2591	—	1184	3250	2210	—	—	—	9235
馬頭町	1405	—	1092	4730	7207	693	—	—	15127
小川町	1893	—	1745	605	—	—	—	—	4243
湯津上村	2478	348	416	—	—	—	—	—	3242
黒羽町	3130	—	1574	6100	6782	1136	—	—	18722
那須町	5220	12290	7780	6450	4270	1260	—	—	37270
西那須野町	5749	—	144	—	—	—	—	—	5893
田沼町	3080	116	244	1835	4768	8558	—	—	18601
葛生町	1075	—	—	524	4488	3018	024	—	9129
県計	254020	21318	68206	73087	93186	122171	4882	1809	641379

2 - 2 標高区分別面積市町村別内訳

(単位: km²)

	0 ~ 100m	100 ~ 200 m	200 ~ 400 m	400 ~ 600 m	600 ~ 800 m	800 ~ 1,000m	1,000~ 1,500m	1,500m 以上	湖沼	合計	備考
総 数	1,187.97	1,325.45	1,438.64	572.91	357.73	589.36	630.22	288.04	18.09	6,413.79	
市 計	579.74	452.66	574.74	188.36	107.20	307.41	1,693.6	1,154.4	12.40	2,507.39	
郡 計	608.23	872.79	863.90	384.55	250.53	281.95	460.78	172.60	5.69	3,906.40	
宇都宮市	69.82	187.45	51.24	4.52	-	-	-	-	-	312.53	
足利市	88.56	29.40	52.00	7.64	0.08	-	-	-	-	177.68	
栃木市	64.56	29.69	23.00	4.64	0.32	-	-	-	-	122.21	
佐野市	72.75	9.04	3.12	-	-	-	-	-	-	84.91	
鹿沼市	5.80	113.68	92.70	41.00	23.64	15.48	19.44	-	-	311.74	
日光市	-	-	6.00	28.72	30.84	83.97	68.02	90.84	12.40	320.89	
今市市	-	0.44	16.422	30.36	20.68	14.88	11.12	2.24	-	243.94	
小山市	173.78	-	-	-	-	-	-	-	-	173.78	
真岡市	104.97	5.92	0.60	-	-	-	-	-	-	111.49	
大田原市	-	60.52	74.36	-	-	-	-	-	-	134.88	
矢板市	-	16.52	107.50	17.40	10.28	8.36	9.32	0.56	-	169.94	
黒磯市	-	-	-	54.08	21.36	184.72	61.44	21.80	-	343.40	
河内郡	85.17	81.37	24.08	0.20	-	-	-	-	-	190.82	
上三川町	53.75	-	-	-	-	-	-	-	-	53.75	
南河内町	31.42	-	-	-	-	-	-	-	-	31.42	
上河内村	-	35.04	22.72	0.20	-	-	-	-	-	57.96	
河内町	-	46.33	1.36	-	-	-	-	-	-	47.69	
上都賀郡	12.72	43.36	7.51	3.632	3.660	4.281	11.432	3.436	-	395.63	
西方村	11.80	10.44	8.10	1.48	-	-	-	-	-	31.82	
粟野町	0.92	32.92	67.04	34.84	20.48	11.40	10.60	-	-	178.20	
足尾町	-	-	-	-	16.12	31.41	103.72	34.36	-	185.61	
芳賀郡	159.67	24.372	3.880	11.12	-	-	-	-	-	453.31	
二宮町	50.83	3.64	0.76	-	-	-	-	-	-	55.23	
益子町	36.80	39.76	10.56	2.84	-	-	-	-	-	89.96	
茂木町	28.04	10.947	2.672	8.28	-	-	-	-	-	172.51	

	0～ 100 ^m	100～ 200 ^m	200～ 400 ^m	400～ 600 ^m	600～ 800 ^m	800～ 1,000 ^m	1,000～ 1,500 ^m	1,500m 以上	湖沼	合計	備考
市貝村	1788	4662	076	—	—	—	—	—	—	6526	
芳賀町	2612	4423	—	—	—	—	—	—	—	7035	
下都賀郡	28603	1945	608	—	—	—	—	—	—	31156	
壬生町	5956	056	—	—	—	—	—	—	—	6012	
石橋町	2279	—	—	—	—	—	—	—	—	2279	
国分寺町	2060	—	—	—	—	—	—	—	—	2060	
野木町	3044	—	—	—	—	—	—	—	—	3044	
大平町	3638	176	144	—	—	—	—	—	—	3958	
藤岡町	6057	036	—	—	—	—	—	—	—	6093	
岩舟町	3429	932	308	—	—	—	—	—	—	4669	
都賀町	2140	745	156	—	—	—	—	—	—	3041	
塩谷郡	—	18272	15628	10317	14965	20918	32904	12440	569	126013	
塩原町	—	—	3308	3444	3672	3976	4248	380	—	19028	
栗山村	—	—	—	082	3308	7673	19880	11380	353	42676	
藤原町	—	—	512	2691	6449	8649	8220	476	216	27213	
塩谷町	—	312	10136	4100	1536	620	556	204	—	17464	
氏家町	—	5062	008	—	—	—	—	—	—	5070	
高根沢町	—	7109	—	—	—	—	—	—	—	7109	
喜連川町	—	5789	1664	—	—	—	—	—	—	7453	
那須郡	3736	24817	47112	17724	3516	1600	1876	1384	—	101765	
南那須町	540	7269	224	—	—	—	—	—	—	8033	
烏山町	2756	3651	2696	132	—	—	—	—	—	9235	
馬頭町	384	4792	8987	964	—	—	—	—	—	15127	
小川町	056	3327	860	—	—	—	—	—	—	4243	
湯津上村	—	3162	080	—	—	—	—	—	—	3242	
黒羽町	—	2616	10618	4740	748	—	—	—	—	18722	
那須町	—	—	17786	11856	2768	1600	1876	1384	—	37270	
西那須町	—	—	5861	032	—	—	—	—	—	5893	
安蘇郡	2728	5400	9240	5650	2912	1396	404	—	—	27730	
田沼町	2316	3264	5732	3605	2264	1052	368	—	—	18601	
葛生町	412	2136	3508	2045	648	344	036	—	—	9129	

2 - 3 地形区分別面積市町村別内訳

	山 地					丘 陵 地		
	大起伏 山 地	中起伏 山 地	小起伏 山 地	山麓地	計	大起伏 丘陵地	小起伏 丘陵地	計
県 計	80796	103845	123640	21332	329613	18920	39,132	58052
市 計	-	-	-	-	-	-	-	-
市 計	30459	31919	32781	6817	101,976	6647	11,329	17,976
郡 計	50337	71,926	90859	14515	227,637	12,273	27,803	40,076
市								
宇都宮	-	-	4,394	-	4,394	671	1,197	1,868
足利	-	-	9,685	-	9,685	-	-	-
栃木	-	282	5,733	-	6,015	-	-	-
佐野	-	-	1,736	-	1,736	220	73	293
鹿沼	3,530	7,954	6,805	-	18,289	1,550	351	1,901
日光	10,146	13,892	21	3,074	27,133	860	-	860
今市	947	4,767	3,360	872	9,946	1,485	-	1,485
小山	-	-	-	-	-	-	-	-
真岡	-	-	621	-	621	-	120	120
大田	-	-	-	-	-	-	2,138	2,138
板橋	884	1,289	380	2,809	5,362	1,861	6,078	7,939
磯	14,952	3,735	46	62	18,795	1,372	1,372	1,372
計	30,459	31,919	32,781	6,817	101,976	6,647	11,329	17,976
郡								
河内郡								
上三川	-	-	-	-	-	-	-	-
南河内	-	-	-	-	-	-	-	-
上河内	-	-	2,363	-	2,363	133	-	133
河内	-	-	-	-	-	989	-	989
計	-	-	2,363	-	2,363	1,122	-	1,122
上都賀郡								
西方	-	-	1,342	-	1,342	526	33	559
粟野	1,535	8,068	6,252	-	15,855	183	-	183
足尾	12,040	6,041	-	-	18,081	-	-	-
計	13,575	14,109	7,594	-	35,278	709	33	742
芳賀郡								
二宮	-	-	712	-	712	-	-	-
益子	-	93	5,507	-	5,600	-	448	448
茂木	-	54	9,749	-	9,803	3,151	1,114	4,265
市貝	-	-	-	-	-	297	3,815	4,112

(単位 : ha)

台 地			低 地				湖 沼	合 計	備 考
砂 礫 台 地	ロ-ム台地 (上中下位)	計	扇状地 性低地	三角州 性低地	自 然 堤 防	計			
26896	130714	157610	81621	2687	9987	94295	1809	641,379	641379 km ²
-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10942	73760	84702	37055	180	7610	44845	1240	250739	
15954	56954	72908	44566	2507	2377	49450	569	390640	
1902	17795	19697	5294	-	-	5294	-	31253	
-	164	164	6178	-	1741	7919	-	17768	
3960	87	4047	2147	-	12	2159	-	12221	
404	2383	2787	3178	-	497	3675	-	8491	
537	6553	7090	3894	-	-	3894	-	31174	
-	672	672	2184	-	-	2184	1,240	32089	
367	7822	8189	2387	-	2387	4774	-	24394	
1106	7783	8889	5641	180	2668	8489	-	17378	
1358	6485	7843	2260	-	305	2565	-	11,149	
1138	9126	10264	1086	-	-	1086	-	13,488	
-	1231	1231	2462	-	-	2462	-	16,994	
170	13559	13829	344	-	-	344	-	34,340	
10942	73760	84702	37,055	180	7,610	44,845	1,240	250,739	
1432	2757	4,189	817	-	369	1,186	-	5,375	
750	1,401	2,151	543	-	448	991	-	3,142	
-	729	729	2,571	-	-	2,571	-	5,796	
123	2,163	2,286	1,494	-	-	1,494	-	4,769	
2305	7,050	9,355	5,425	-	817	6,242	-	19,082	
887	-	887	394	-	-	394	-	3,182	
64	340	404	1,378	-	-	1,378	-	17,820	
-	-	-	480	-	-	480	-	18,561	
951	340	1,291	2,252	-	-	2,252	-	39,563	
659	2,050	2,709	1,545	-	557	2,102	-	5,523	
-	1,470	1,470	1,478	-	-	1,478	-	8,996	
-	409	409	2,774	-	-	2,774	-	17,251	
38	1,245	1,283	1,131	-	-	1,131	-	6,526	

	山 地					丘 陵 地		
	大起伏 山 地	中起伏 山 地	小起伏 山 地	山麓地	計	大起伏 丘陵地	小起伏 丘陵地	計
芳 賀	—	—	—	—	—	—	551	551
計	—	147	15968	—	16,115	3448	5928	9376
下都賀郡								
壬 生	—	—	—	—	—	—	12	12
石 橋	—	—	—	—	—	—	—	—
国 分 寺	—	—	—	—	—	—	—	—
野 木	—	—	—	—	—	—	—	—
大 平	—	—	643	—	643	86	—	86
藤 岡	—	—	—	—	—	75	—	75
岩 舟	—	—	—	1,889	1,889	70	—	70
都 賀	—	—	805	—	805	25	119	144
計	—	—	1,448	1,889	3,337	256	131	387
塩 谷 郡								
塩 原	2,990	9,685	955	21	13,651	397	54	451
栗 山	20,180	21,955	—	—	42,135	—	—	—
藤 原	9,788	13,820	2,295	—	25,903	—	—	—
塩 谷	648	1,810	6,440	1,275	10,173	1,208	955	2,163
氏 家	—	—	—	—	—	—	295	295
高 根 沢	—	—	—	—	—	—	661	661
喜 連 川	—	—	—	—	—	4,940	—	4,940
計	33,606	47,270	9,690	1,296	91,862	6,545	1,965	8,510
那 須 郡								
南 那 須	—	—	—	—	—	—	5,286	5,286
烏 山	—	—	4,498	—	4,498	193	1,357	1,550
馬 頭	—	—	11,424	1,552	12,976	—	—	—
小 川	—	—	—	—	—	—	2,357	2,357
湯 津 上	—	—	—	—	—	—	340	340
黒 羽	—	236	14,189	319	14,744	—	—	—
那 須	1,828	1,682	10,834	9,459	23,803	—	10,276	10,276
西那須野	—	—	—	—	—	—	130	130
計	1,828	1,918	40,945	11,330	56,021	193	19,746	19,939
安 蘇 郡								
田 沼	1,248	4,853	8,602	—	14,703	—	—	—
葛 生	80	3,629	4,249	—	7,958	—	—	—
計	1,328	8,482	12,851	—	22,661	—	—	—

台地			低地				湖沼	合計	備考
砂礫台地	ロム台地 (上中下位)	計	扇状地 性低地	三角州 性低地	自然堤防	計			
2845	2765	5610	874	-	-	874	-	7035	
3542	7939	11481	7802	-	557	8359	-	45331	
-	4751	4751	1249	-	-	1249	-	6012	
477	1460	1937	342	-	-	342	-	2279	
425	1431	1856	204	-	-	204	-	2060	
	2075	2075	509	164	296	969	-	3044	
254	1131	1385	1377	-	467	1844	-	3958	
	2702	2702	733	2343	240	3316	-	6093	
-	2098	2098	612	-	-	612	-	4669	
1484		1484	608	-	-	608	-	3041	
2640	15648	18288	5634	2507	1003	9144		31156	
161	3619	3780	1146	-	-	1146	-	19028	
-	-	-	188	-	-	188	353	42676	
-	691	691	403	-	-	403	216	27213	
145	2562	2707	2421	-	-	2421	-	17464	
1676	2271	3947	828	-	-	828	-	5070	
2460	2726	5186	1262	-	-	1262	-	7109	
-	218	218	2295	-	-	2295	-	7453	
4442	12087	16529	8543	-	-	8543	569	126013	
-	823	823	1924	-	-	1924	-	8033	
-	1402	1402	1785	-	-	1785	-	9235	
-	615	615	1536	-	-	1536	-	15127	
21	720	741	1145	-	-	1145	-	4243	
905	1487	2392	510	-	-	510	-	3242	
394	1323	1717	2261	-	-	2261	-	18722	
-	740	740	2451	-	-	2451	-	37270	
28	5686	5714	49	-	-	49	-	5893	
1348	12796	14144	11661	-	-	11661	-	101765	
453	1094	1547	2351	-	-	2351	-	18601	
273	-	273	898	-	-	898	-	9129	
726	1094	1820	3249	-	-	3249	-	27730	

2-4 表層地質分布面積市町村別内訳

表層地質 市町村	未固結堆積物					固結堆積物								
	砂			碎		砂	砂	砂	砂泥	砂粘	珪	輝	石	
	礫	砂	泥	屑	計	礫	礫	礫	岩岩	板岩	岩質	綠	灰	計
栃木県計	1,159	73	43	14	1,289	1	179	23	78	991	345	7	18	1,642
宇都宮市	79	—	—	—	79	—	3	—	3	—	10	—	—	16
足利市	67	24	—	—	91	—	—	—	—	38	46	—	1	85
栃木市	41	—	—	—	41	—	—	—	—	31	16	1	6	54
佐野市	33	8	—	—	41	—	—	—	—	6	12	—	0	18
鹿沼市	48	—	—	—	48	—	3	—	—	64	55	2	—	124
日光市	8	—	4	14	26	—	—	—	—	52	—	—	—	52
今市市	44	—	—	—	44	—	—	—	—	21	8	—	—	29
小山市	62	19	13	—	94	—	—	—	—	—	—	—	—	—
真岡市	40	—	—	—	40	—	—	—	—	6	0	—	0	6
大田原市	30	—	—	—	30	—	10	—	—	—	—	—	—	10
矢板市	26	—	—	—	26	—	8	—	5	—	—	—	—	13
黒磯市	42	—	—	—	42	—	—	—	—	—	—	—	—	—
市部計	520	51	17	14	602	—	24	—	8	218	147	3	7	407
河内郡	93	2	—	—	95	—	—	—	1	—	—	—	—	1
上三川町	31	0	—	—	31	—	—	—	—	—	—	—	—	—
南河内村	15	2	—	—	17	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上河内村	28	—	—	—	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—
河内町	19	—	—	—	19	—	—	—	1	—	—	—	—	1
上都賀郡	25	—	—	—	25	—	—	—	—	125	62	1	1	189
西方村	6	—	—	—	6	—	—	—	—	6	8	—	—	14
粟野町	19	—	—	—	19	—	—	—	—	86	54	1	1	142
足尾町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33	—	—	—	33
芳賀郡	121	7	—	—	128	—	39	16	3	108	0	—	0	166
二宮町	23	7	—	—	30	—	—	—	—	5	0	—	—	5
益子町	18	—	—	—	18	—	—	16	—	39	—	—	0	55
茂木町	31	—	—	—	31	—	2	—	—	63	—	—	—	65
市貝村	12	—	—	—	12	—	31	0	3	1	—	—	—	35
芳賀町	37	—	—	—	37	—	6	—	—	—	—	—	—	6

(単位: km²)

口 △	火山性岩石							深成岩				変成岩		総 計	備 考
	軽 石	火 山 碎 屑 物	凝 灰 岩 お よ び 礫 岩	凝 灰 岩 質 岩 石	流 紋 岩 質 岩 石	安 山 岩 質 岩 石	計	斑 岩	花 崗 岩 質 岩 石	斑 礫 岩 質 岩 石	計	ホル ン フ ェ ル ス	計		
1283	125	253	15	381	433	429	2919	241	291	4	536	10	10	6414	
177	—	—	—	25	—	—	202	16	—	—	16	—	—	313	
1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	—	—	178	
27	—	—	—	—	—	—	27	—	—	—	—	—	—	122	
26	—	—	—	—	—	—	26	—	—	—	—	—	—	85	
69	—	—	—	16	—	—	85	33	22	—	55	—	—	312	
14	—	29	—	—	34	99	176	45	10	—	55	—	—	321	内12は中禅寺湖
84	—	9	—	12	12	12	129	35	7	—	42	—	—	244	
80	—	—	—	—	—	—	80	—	—	—	—	—	—	174	
66	—	—	—	—	—	—	65	—	—	—	—	—	—	111	
85	10	—	—	—	—	—	95	—	—	—	—	—	—	135	
10	71	—	2	1	—	47	131	—	—	—	—	—	—	170	
104	1	16	—	35	57	13	226	—	75	—	75	—	—	343	
742	82	54	2	89	103	171	1243	129	115	—	244	—	—	2508	
63	—	—	—	27	—	—	90	5	—	—	5	—	—	191	
23	—	—	—	—	—	—	23	—	—	—	—	—	—	54	
14	—	—	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—	—	31	
6	—	—	—	19	—	—	25	5	—	—	5	—	—	58	
20	—	—	—	8	—	—	28	—	—	—	—	—	—	48	
11	—	—	—	5	9	28	53	68	51	—	119	10	10	396	
8	—	—	—	4	—	—	12	—	—	—	—	—	—	32	
3	—	—	—	1	—	—	4	—	13	—	13	—	—	178	
—	—	—	—	—	9	28	37	68	38	—	106	10	10	186	
71	—	—	—	85	—	—	156	—	3	—	3	—	—	453	
20	—	—	—	—	—	—	20	—	—	—	—	—	—	55	
9	—	—	—	8	—	—	17	—	—	—	—	—	—	90	
3	—	—	—	71	—	—	74	—	3	—	3	—	—	173	
12	—	—	—	6	—	—	18	—	—	—	—	—	—	65	
27	—	—	—	—	—	—	27	—	—	—	—	—	—	70	

表層地質 市町村	未固結堆積物					固結堆積物								
	砂礫	砂	泥	碎屑物	計	砂礫層	砂・礫互層	砂・泥互層	砂泥岩互層	粘板岩互層	珪岩質岩石	輝綠凝灰岩	石灰岩	計
下都賀郡	76	13	26	—	115	—	—	—	—	9	24	—	—	33
壬生町	11	—	—	—	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—
石橋町	7	—	—	—	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国分寺町	5	1	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
野木町	3	1	5	—	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大平町	23	—	—	—	23	—	—	—	—	—	6	—	—	6
藤岡町	6	11	21	—	38	—	—	—	—	—	1	—	—	1
岩舟町	13	—	—	—	13	—	—	—	—	7	11	—	—	18
都賀町	8	—	—	—	8	—	—	—	—	2	6	—	—	8
塩谷郡	136	—	—	—	136	1	43	7	32	120	6	1	1	210
塩原町	17	—	—	—	17	1	—	7	24	—	—	—	—	32
栗山村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	114	6	1	1	121
藤原町	10	—	—	—	10	—	—	—	—	6	—	—	—	6
塩谷町	27	—	—	—	27	—	0	—	8	—	—	—	—	8
氏家町	25	—	—	—	25	—	3	—	—	—	—	—	—	3
高根沢町	34	—	—	—	34	—	11	—	—	—	—	—	—	11
喜連川町	23	—	—	—	23	—	29	—	—	—	—	—	—	29
那須郡	142	—	—	—	142	—	73	—	34	313	—	—	—	419
南那須村	22	—	—	—	22	—	41	—	10	—	—	—	—	51
烏山町	19	—	—	—	19	—	8	—	4	34	—	—	—	46
馬頭町	15	—	—	—	15	—	—	—	17	83	—	—	—	100
小川町	13	—	—	—	13	—	23	—	—	—	—	—	—	23
湯津上村	13	—	—	—	13	—	1	—	1	—	—	—	—	2
黒羽町	29	—	—	—	29	—	—	—	2	130	—	—	—	132
那須町	28	—	—	—	28	—	—	—	—	66	—	—	—	65
西那須野町	3	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
安蘇郡	46	—	—	—	46	—	—	—	—	99	106	2	9	216
田沼町	32	—	—	—	32	—	—	—	—	64	76	—	2	142
葛生町	14	—	—	—	14	—	—	—	—	35	30	2	7	74
郡部計	639	22	26	—	687	1	155	23	70	773	198	4	11	1,235

ロ ム	火山性岩石							深成岩				変成岩		総 計	備 考
	軽 石	火山 碎屑 物	凝 灰 角 礫 岩 お よ び 集 塊 岩	凝 灰 岩 質 岩 石	流 紋 岩 質 岩 石	安 山 岩 質 岩 石	計	斑 岩	花 崗 岩 質 岩 石	斑 礫 岩 質 岩 石	計	ホル ン フェ ルス	計		
163	—	—	—	1	—	—	164	—	—	—	—	—	—	312	内3は川俣湖 内3は五十里湖
49	—	—	—	—	—	—	49	—	—	—	—	—	—	60	
16	—	—	—	—	—	—	16	—	—	—	—	—	—	23	
15	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	21	
21	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—	—	30	
11	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	—	—	—	40	
22	—	—	—	—	—	—	22	—	—	—	—	—	—	61	
15	—	—	—	1	—	—	16	—	—	—	—	—	—	47	
14	—	—	—	0	—	—	14	—	—	—	—	—	—	30	
106	35	—	13	135	306	176	771	39	98	—	137	—	—	1260	
30	5	—	8	21	30	43	137	4	0	—	4	—	—	190	
—	—	—	—	28	163	69	260	—	42	—	42	—	—	426	
1	—	—	—	55	95	42	193	4	56	—	60	—	—	272	
25	8	—	5	31	18	22	109	31	—	—	31	—	—	175	
22	1	—	—	—	—	—	23	—	—	—	—	—	—	51	
26	—	—	—	—	—	—	26	—	—	—	—	—	—	71	
2	21	—	—	—	—	—	23	—	—	—	—	—	—	75	
112	8	199	—	39	15	54	427	—	24	4	28	—	—	1017	
6	—	—	—	1	—	—	7	—	—	—	—	—	—	80	
13	—	—	—	14	—	—	27	—	—	—	—	—	—	92	
4	1	—	—	18	—	—	23	—	9	4	13	—	—	151	
6	—	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—	42	
12	5	—	—	—	—	—	17	—	—	—	—	—	—	32	
12	—	—	—	6	—	—	18	—	8	—	8	—	—	187	
5	—	199	—	—	15	54	273	—	7	—	7	—	—	374	
54	2	—	—	—	—	—	56	—	—	—	—	—	—	59	
15	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	277	
12	—	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—	—	186	
3	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	91	
541	43	199	13	292	330	258	1676	112	176	4	292	10	10	3906	

2-5 土壤統群分布面積市町村別内訳

市 町 村	土 壤 統 群	岩 層 性 土 壤	黒 ボ ク 土							褐 色 森 林 土				ポ 乾性 ボド ソル 土 壤	
			厚 層 黒 ボク 土 壤	黒 ボク 土 壤	粗 粒 黒 ボク 土 壤	多 湿 黒 ボク 土 壤	粗 粒 多 湿 黒ボク 土 壤	黒 ボク グ ライ 土 壤	淡 色 黒 ボク 土 壤	小 計	乾 性 褐 色 森 林 土 壤	褐 色 森 林 土 壤	湿 性 褐 色 森 林 土 壤		小 計
宇都宮市		—	126	—	—	14	—	4	—	144	2	57	—	59	—
足利市		—	—	—	—	—	—	—	—	—	21	65	1	87	—
栃木市		—	—	—	1	—	3	—	—	4	5	43	—	48	—
佐野市		—	—	—	—	—	—	—	12	12	3	15	—	18	—
鹿沼市		4	53	2	—	2	2	2	—	61	7	172	14	193	—
日光市		18	12	25	—	—	—	—	—	37	2	106	14	122	38
今市市		4	90	2	1	7	3	1	—	104	4	104	4	112	1
小山市		—	—	61	—	10	—	2	8	81	—	—	—	—	—
真岡市		—	32	16	—	17	1	17	—	83	1	3	—	4	—
大田原市		—	38	15	22	19	—	—	—	94	16	—	—	16	—
矢板市		—	17	9	—	2	3	8	—	39	1	111	—	112	—
黒磯市		—	35	6	94	2	—	—	4	141	4	108	—	112	36
市部計		26	403	136	118	73	12	34	24	800	66	784	33	883	75
河内郡	上三川町	—	2	12	—	9	—	2	—	25	—	—	—	—	—
	南河内町	—	—	12	—	—	—	2	—	14	—	—	—	—	—
	上河内村	—	7	—	—	—	—	1	—	8	1	25	—	26	—
	河内町	—	21	—	—	—	—	1	—	22	—	10	—	10	—
	小計	—	30	24	—	9	—	6	—	69	1	35	—	36	—
上都賀郡	西方村	—	—	1	—	2	—	—	—	3	1	17	—	18	—
	粟野町	—	—	4	—	—	—	—	—	4	12	126	19	157	—
	足尾町	35	4	5	—	—	—	—	—	9	5	89	3	97	9
	小計	35	4	10	—	2	—	—	—	16	18	232	22	272	9
芳賀郡	二宮町	—	4	4	—	11	—	5	—	24	1	3	—	4	—
	益子町	—	11	9	—	2	—	—	7	29	10	36	—	46	—
	茂木町	—	—	6	—	—	—	—	1	7	28	111	—	139	—
	市貝町	—	8	2	—	12	—	4	—	26	7	32	—	39	—
	芳賀町	—	25	—	—	21	15	5	—	66	—	2	—	2	—
	小計	—	48	21	—	46	15	14	8	152	46	184	—	230	—
下都賀郡	壬生町	—	29	3	—	6	—	6	—	44	—	—	—	—	—
	石橋町	—	10	6	—	1	—	—	—	17	—	—	—	—	—
	国分寺町	—	—	11	—	3	—	1	—	15	—	—	—	—	—

(単位: km²)

ドソル		赤 黄色 土	褐色低地土			灰色低地土				グライ土			岩 石 地	計	市 街 地	湖 沼 地	合 計
湿性ボドソル土壤	小計		褐色低地土壤	粗粒褐色低地土壤	小計	細粒灰色低地土壤	灰色低地土壤	粗粒灰色低地土壤	小計	細粒グライ土壌	グライ土壌	小計					
-	-	-	-	10	10	23	11	18	52	-	3	3	1	269	44	-	313
-	-	-	9	3	12	22	23	11	56	11	-	11	-	166	12	-	178
-	-	-	1	-	1	40	9	12	61	2	-	2	-	116	6	-	122
-	-	-	3	1	4	32	5	8	45	-	-	-	-	79	6	-	85
-	-	-	2	-	2	1	15	30	46	-	1	1	2	309	3	-	312
89	127	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	304	6	11	321
1	2	-	1	3	4	1	9	5	15	-	-	-	-	241	3	-	244
-	-	-	8	5	13	42	9	10	61	7	-	7	-	162	10	2	174
-	-	-	-	1	1	8	8	3	19	1	-	1	-	108	3	-	111
-	-	-	1	-	1	5	6	13	24	-	-	-	-	135	-	-	135
-	-	-	-	-	-	15	-	2	17	-	-	-	-	168	2	-	170
15	51	-	3	7	10	-	-	19	19	-	-	-	7	340	3	-	343
105	180	-	28	30	58	189	95	131	415	21	4	25	10	2397	98	13	2508
-	-	-	1	3	4	11	6	5	22	-	2	2	-	5	1	-	54
-	-	-	1	9	10	2	4	-	6	-	-	-	-	30	1	-	31
-	-	-	-	4	4	-	5	15	20	-	-	-	-	58	-	-	58
-	-	-	-	1	1	-	5	8	13	-	-	-	-	46	2	-	48
-	-	-	2	17	19	13	20	28	661	-	2	2	-	187	4	-	191
-	-	-	-	-	-	-	8	3	11	-	-	-	-	32	-	-	32
-	-	-	-	-	-	-	1	15	16	-	-	-	1	178	-	-	178
13	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	186	-	-	186
13	22	-	-	-	-	-	9	18	27	-	-	-	24	396	-	-	396
-	-	-	-	8	8	13	5	1	19	-	-	-	-	55	-	-	55
-	-	-	-	-	-	11	-	1	12	3	-	3	-	90	-	-	90
-	-	-	-	2	2	2	4	-	6	9	10	19	-	173	-	-	173
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	65
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68	2	-	70
-	-	-	-	10	10	26	9	2	37	12	10	22	-	451	2	-	453
-	-	-	1	-	1	-	3	8	11	-	-	-	-	56	4	-	60
-	-	-	-	-	-	1	4	-	5	-	-	-	-	22	1	-	23
-	-	-	-	-	-	3	1	-	4	-	-	-	-	19	2	-	21

土 壤 統 群 市 町 村	岩 屑 性 土 壤	黒 ボ ク 土								褐 色 森 林 土				ポ
		厚 層 黒 ボ ク 土 壤	黒 ボ ク 土 壤	粗 粒 黒 ボ ク 土 壤	多 湿 黒 ボ ク 土 壤	粗 粒 多 湿 黒 ボ ク 土 壤	黒 ボ ク グ ラ イ 土 壤	淡 色 黒 ボ ク 土 壤	小 計	乾 性 褐 色 森 林 土 壤	褐 色 森 林 土 壤	湿 性 褐 色 森 林 土 壤	小 計	乾 性 ポ ド ソ ル 土 壤
野木町	—	—	15	—	5	—	—	2	22	—	—	—	—	—
大平町	—	—	—	—	—	—	—	8	8	1	5	—	6	—
藤岡町	—	—	—	—	—	—	—	24	24	—	1	—	1	—
岩舟町	—	—	—	—	—	—	—	15	15	2	13	—	15	—
都賀町	—	—	2	—	4	—	—	—	6	1	6	—	7	—
小 計	—	39	37	—	19	—	7	49	151	4	25	—	29	—
塩谷郡														
塩原町	2	10	20	24	—	—	—	—	54	4	94	0	98	5
栗山村	7	13	11	—	—	—	—	—	24	18	280	17	315	50
藤原町	—	38	5	7	—	—	—	—	50	9	180	6	195	17
塩谷町	1	19	6	4	7	4	2	—	42	7	97	1	105	0
氏家町	—	19	—	—	10	—	3	—	32	—	2	—	2	—
高根次町	—	25	—	—	23	10	1	—	59	—	2	—	2	—
喜連川町	—	13	—	—	8	—	—	—	21	—	44	—	44	—
小 計	10	137	42	35	48	14	6	—	282	38	699	24	761	72
那須郡														
南那須町	—	25	—	—	9	—	7	—	41	2	4	—	6	—
烏山町	—	13	0	—	1	—	2	—	16	8	48	—	56	—
馬頭町	—	1	4	—	—	—	2	—	7	6	107	4	117	—
小川町	—	3	—	—	12	—	2	—	17	—	21	1	22	—
湯津上村	—	4	—	—	1	2	—	—	7	—	—	—	—	—
黒羽町	—	9	1	1	4	7	—	2	24	7	132	8	147	—
那須町	10	16	177	3	19	—	—	1	216	4	111	5	120	7
西那須野町	—	14	—	38	—	—	—	—	52	—	—	—	—	—
小 計	10	85	182	42	46	9	13	3	380	27	423	18	468	7
安蘇郡														
田沼町	—	—	4	—	—	—	—	—	4	15	109	10	134	—
葛生町	—	—	2	—	—	—	—	—	2	3	65	6	74	—
小 計	—	—	6	—	—	—	—	—	6	18	174	16	208	—
郡 部 計	55	343	322	77	170	38	46	60	1056	152	1772	80	2004	88
合 計	81	746	458	195	243	50	80	84	1856	218	2556	113	2887	163

ドソル		赤黄色土	褐色低地土			灰色低地土				グライ土			岩石地	計	市街地	湖沼地	合計
湿性ボドソル土壤	小計		褐色低地土壤	粗粒褐色低地土壤	小計	細粒灰色低地土壤	灰色低地土壤	粗粒灰色低地土壤	小計	細粒グライ土壤	グライ土壤	小計					
-	-	-	3	-	3	1	-	-	1	2	-	2	-	28	1	1	30
-	-	-	-	-	-	21	1	2	24	-	-	-	-	38	2	-	40
-	-	-	6	-	6	5	1	-	6	6	-	6	-	43	1	17	61
-	-	-	-	-	-	10	-	-	10	6	-	6	-	46	1	-	47
-	-	-	1	-	1	2	6	7	15	-	-	-	-	29	1	-	30
-	-	-	11	-	11	43	16	17	76	14	-	14	-	281	13	18	312
-	5	-	-	3	3	2	2	9	13	-	-	-	15	190	-	-	190
5	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	423	-	3	426
3	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	269	-	3	272
-	0	-	-	7	7	-	8	12	20	-	-	-	-	175	-	-	175
-	-	-	-	3	3	-	7	4	11	-	-	-	-	48	3	-	51
-	-	-	-	2	2	-	5	2	7	-	-	-	-	70	1	-	71
-	-	-	-	-	-	4	5	-	9	-	-	-	-	74	1	-	75
8	80	-	-	15	15	6	27	27	60	-	-	-	41	1249	5	6	1260
-	-	-	-	-	-	-	28	-	28	-	-	-	-	75	5	-	80
-	-	-	-	8	8	-	5	2	7	3	-	3	-	90	2	-	92
-	-	-	-	5	5	-	16	2	18	3	-	3	-	150	1	-	151
-	-	-	-	1	1	-	-	2	2	-	-	-	-	42	-	-	42
-	-	-	-	-	-	5	11	9	25	-	-	-	-	32	-	-	32
0	0	-	-	0	0	2	12	2	16	1	-	1	-	188	-	-	188
6	13	-	-	-	-	-	7	5	12	2	-	2	1	374	-	-	374
-	-	-	-	-	-	-	4	2	6	-	-	-	-	58	1	-	59
6	13	-	-	14	14	7	83	24	114	9	-	9	1	1009	9	-	1018
-	-	-	6	-	6	13	3	23	39	-	-	-	-	183	2	-	185
-	-	-	3	-	3	5	-	6	11	-	-	-	-	90	1	-	91
-	-	-	9	-	9	18	3	29	50	-	-	-	-	273	3	-	276
27	115	-	22	56	78	113	167	145	425	35	12	47	66	3846	36	24	3906
132	295	-	50	86	136	302	262	276	840	56	16	72	76	6243	134	37	6414

3 土地 利用 可能性 分 級

3 - 1 土地 利用 可能性 分 級 別 面 積 市 町 村 別 内 訳

(单 位 : Km²)

	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	(湖沼等)	合 計	備 考
宇 都 宮	—	7743	16774	2254	—	036	—	4446	—	31253	
足 利	—	4845	2397	6969	2373	—	—	1184	—	17768	
栃 木	—	5406	752	4695	748	—	—	620	—	12221	
佐 野	—	3741	2515	1651	—	—	—	584	—	8491	
鹿 沼	124	7152	5901	10597	6068	—	1052	280	—	31174	
日 光	—	756	836	7027	11121	8404	2064	1876	(1240)	32089	
今 市	—	2632	11484	7098	2264	308	280	328	—	24394	
小 山	—	6075	10075	—	—	—	—	1228	(228)	17378	
真 岡	—	1972	7945	972	—	—	—	260	—	11149	
大 田 原	—	2223	10993	272	—	—	—	—	—	13488	
矢 板	—	9444	2688	4310	304	016	—	232	—	16994	
黒 磯	—	1549	13657	2521	8185	6147	1981	300	—	34340	
市 部 計	124	55538	86017	48366	31180	14911	5377	11226	(1356)	250739	
上 三 川	—	2215	3032	—	—	—	—	128	—	5375	
南 河 内	—	1439	1659	—	—	—	—	044	—	3142	
上 河 内	—	2192	2300	1304	—	—	—	—	—	5796	
河 内	—	1925	2560	104	—	—	—	180	—	4769	
河 内 郡 計	—	7771	9551	1408	—	—	—	352	—	19082	
西 方	—	1364	452	1210	156	—	—	—	—	3182	
栗 野	—	2238	628	7004	7430	048	472	—	—	17820	
足 尾	—	—	704	4784	4768	2445	5860	—	—	18561	
上 都 賀 郡 計	—	3602	1784	12998	12354	2493	6332	—	—	39563	
二 宮	—	1723	2880	892	—	—	—	028	—	5523	
益 子	—	1196	4501	2875	424	—	—	—	—	8996	
茂 木	—	1492	4181	10863	687	028	—	—	—	17251	
市 具	—	480	5394	652	—	—	—	—	—	6526	
芳 賀	—	072	6743	008	—	—	—	212	—	7035	
芳 賀 郡 計	—	4963	23699	15290	1111	028	—	240	—	45331	
壬 生	—	1300	4356	—	—	—	—	356	—	6012	
石 橋	—	519	1611	—	—	—	—	149	—	2279	
国 分 寺	—	404	1442	—	—	—	—	214	—	2060	

	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	(湖沼等)	合 計	備 考
野 木	-	576	2328	-	-	-	-	140	(072)	3044	
大 平	-	2424	1024	278	-	-	-	232	-	3958	
藤 岡	-	428	3742	132	-	-	-	1791	(1715)	6093	
岩 舟	-	983	1667	1903	-	-	-	116	-	4669	
都 賀	-	1712	801	396	-	-	-	132	-	3041	
下都賀郡計	-	8346	16971	2709	-	-	-	3130	(1787)	31156	
塩 原	-	1427	4479	4814	6371	212	1725	-	-	19028	
栗 山	-	-	624	7034	17630	12621	4508	259	(259)	42676	
藤 原	-	092	3125	7541	13209	2360	576	310	(310)	27213	
塩 谷	-	3405	5462	6937	1392	-	268	-	-	17464	
氏 家	-	1192	3566	-	-	-	-	312	-	5070	
高 根 沢	-	844	6177	-	-	-	-	088	-	7109	
喜 連 川	-	1535	5842	004	-	-	-	072	-	7453	
塩谷郡計	-	8495	29275	26330	38602	15193	7077	1041	(569)	126013	
南 那 須	-	416	5662	1955	-	-	-	-	-	8033	
烏 山	-	888	2443	5652	-	-	-	252	-	9235	
馬 頭	-	1460	1416	11111	1072	-	-	068	-	15127	
小 川	-	340	3139	764	-	-	-	-	-	4243	
湯 津 上	-	567	2675	-	-	-	-	-	-	3242	
黒 羽	-	1540	3863	11567	1752	-	-	-	-	18722	
那 須	-	1344	20144	12074	1556	1092	1060	-	-	37270	
西那須野	-	428	5317	-	-	-	-	148	-	5393	
那須郡計	-	6983	44659	43123	4380	1092	1060	468	-	101765	
田 沼	-	2804	696	7194	7463	304	-	140	-	18601	
葛 生	072	812	148	4850	2843	044	232	128	-	9129	
安蘇郡計	072	3616	844	12044	10306	348	232	268	-	27730	
県 計	196	97314	212800	162268	97821	34065	20078	16837	(3824)	641379	

3-2 土地利用可能性分級と自然条件の関連

3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連

(単位: Km²)

土地利用可能性分級 地形区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地 (未区分地)	湖沼等	合計	備考
山地・火山地		9788	31444	1,39615	95163	34052	19419	312		329793	
丘陵地		6195	37917	13704	010			226		58052	
台地・段丘		31787	1,15072	1465	223		177	8886		157610	
低地	196	49544	28367	7484	2425	013	482	7413	(3824)	95924	
合計	196	97314	2,12800	1,62268	97821	34065	20078	16837	(3824)	641379	

3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

(単位: Km²)

土地利用可能性分級 傾斜	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地 (未区分地)	湖沼等	合計	備考
0~3(S ₁)	196	93613	1,43843	1518	059			16302	(3824)	255531	
3~8(S ₂)		3701	12995	4444	881	180	235	246		22682	
8~15(S ₃)			55962	7205	1310	2233	733	051		67494	
15~30(S ₄)				1,47421	7120	8156	2687	238		1,65622	
30~40(S ₅)				1680	88253	23299	11936			125168	
40~(S ₆)					198	197	4487			4882	
合計	196	97314	2,12800	1,62268	97821	34065	20078	16837	(3824)	641379	

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連

(単位: Km²)

土地利用可能性分級 標高区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地 (未区分地)	湖沼等	合計	備考
低暖地帯 (H ₁)	196	97170	2,08036	1,38824	55157	10481	8546	14504	(2015)	532914	
山間地帯 (H ₂)		144	4764	23444	34600	4168	9364	2333	(1809)	78817	
高冷地帯 (H ₃)					8064	19416	2168			29648	
生産限界地帯 (H ₄)											
合計	196	97314	2,12800	1,62268	97821	34065	20078	16837	(3824)	641379	

3 - 2 - 4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性との関連

(単位：km²)

土地生産力可能 土壤生産 力可能性等級区分	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	合 計	備 考
はなはだよい (P ₁)	2		11	23	77				113	
や や よ い (P ₂)		973	826	1,368	668				3,835	
や や 劣 る (P ₃)			1,291	119	62				1,472	
劣 る (P ₄)				112	173	172			457	
はなはだ劣る (P ₅)						169	44		213	
そ の 他 (P ₆)							157	167	324	
合 計	2	973	2,128	1,622	980	341	201	167	6,414	

3 - 3 土地利用可能性分級別主要地域の概要

地名		2 類 地	3 類 地	4 類 地
		思川・巴波川低地	鬼 東 台 地	八 溝 山 地
地形	傾 斜	S _{1~2} (0° - 8°)	S _{1~2} (0 - 8)	S _{4~5} (15° - 30°)
	谷 密 度	8	1 2	3 2
形	標 高	2 0 ~ 4 0 m	8 0 ~ 1 5 0 m	300 ~ 1,000 m
	(植 裁 限 界)	平均 3 0 m	平均 1 2 0 m	平均 4 0 0 m (1,000 m)
表層地質	岩 石 の 種 類	砂	ロ - ム 層	砂 岩 頁 岩
	岩 石 の か た さ	軟	軟	硬
	時 代	第 4 紀	第 4 紀	中 生 代
土 壤	土 壤 統 群 生 産 力 可 能 性 等 級	細 粒 灰 色 低 地 土	多 湿 黒 ボ ク	灰 色 低 地 土
		灰 色 低 地 土	粗 粒 黒 ボ ク	Ⅱ
	土 壤 統 群 生 産 力 可 能 性 等 級		厚 層 黒 ボ ク	黒 ボ ク
	土 壤 統 群 生 産 力 可 能 性 等 級		厚 層 黒 ボ ク	Ⅱ
	土 壤 統 群 地 位 級		厚 層 黒 ボ ク	褐 色 森 林 土
		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
水 利 用	地 表 水	○	○	○
	地 下 水	○	○	×
	天 水	×	×	○
気 候 区 分		北 関 東	北 関 東	北 関 東
面 積	土 地 利 用 可 能 性 類 (A) 地 別 面 積 累 内 合 計	km ² 9 7 3 1 4	2, 1 2 8 0 0	1, 6 2 2 6 8
	当 該 地 域 の (B) 類 地 別 面 積	km ² 1 4 0 0 0	2 7 0 0 0	3 8 0 0 0
	% (B / A)	1 4	1 3	2 3

5 類 地	6 類 地	7 類 地	備 考
足 尾 山 地	日 光 火 山 地	松 木 沢	
S _{5~6} (20° - 40°) 3 3 300 ~ 1500 m 平均 6 0 0 m (1,000 m)	S _{5~6} (20° - 40°) 3 5 1,000 ~ 2,000 m 平均 1,200 m (1,500 m)	S _{5~6} (20° - 40°) 2 8 600 ~ 1,800 m 平均 7 0 0 m (600 m)	
チャート 硬 古 生 代	安 山 岩 硬 第 4 紀	石 英 斑 岩 硬 中 生 代	
粗 粒 灰 色 低 地 土 Ⅲ	—	—	
褐 色 森 林 土 Ⅲ			
褐 色 森 林 土 Ⅱ	乾 性 ポ ド ゾ ル 土 湿 性 ポ ド ゾ ル 土		
○ × ×	○ × ×	○ × ×	○：利 用 (若干利用を含む) ×：利用しない
北 関 東	北 関 東	北 関 東	
9 7 8 2 1 1 3 0 0 0 1 3	3 4 0 6 5 8 0 0 0 2 3	2 0 0 7 8 5 0 0 0 2 5	

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考		
	類地区分	包含される示性式	面積	水 田		畑		草 地		林 地		空地その他					
				土占有率	平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	草地の種類および平均収獲量率		土占有率	主要樹種および平均収獲量		土占有率	主要樹種および平均収獲量
栗山	1類地	-															
	2類地																
	3類地	2.3 2	62.4						D	牧草 95	D	スギ 77	B	ミズナラ 100			
	4類地	2.2 3 2.4 1 2.4 2 2.4 3	70.3 4						D	牧草 95			A	ミズナラ 100			
	5類地	2.4 4 2.5 1 2.5 2 2.5 3 2.5 4	176.3 0										A	ブナ 100			
	6類地	2.3 5 3.4 5 2.4 5 3.5 1 2.5 5 3.5 4 3.3 4 3.5 5 3.4 4	126.2 1										A	コメツガ 108			
	7類地	2.2 6 2.6 4 2.3 6 2.6 6 2.4 6 3.4 6 2.5 6 3.5 6 2.6 1 3.6 5 2.6 2	45.0 8										A	ブナ 100			
	8類地		2.5 9														
市町村計			426.7 5														
藤原町	1類地																
	2類地	1.1 2	0.9 2														D
	3類地	1.1 3 2.2 2 2.3 1 2.3 2	31.2 5			D	大根 100		D	牧草 90	D	スギ 77	C	ミズナラ 100			
	4類地	2.3 3 2.4 1 2.4 2 2.4 3	75.4 1								D	スギ 77	A	ミズナラ 100			
	5類地	2.4 4 2.5 2 2.5 3 2.5 4	132.0 9								D	スギ 77	B	ミズナラ 100			
	6類地	2.3 5 2.4 5 2.5 5 3.4 4 3.5 4 3.5 5	23.6 0										A	ブナ、ミズナラ 100			
	7類地	2.5 6 2.6 1 2.6 2 2.6 3 2.6 4	5.7 6										A	ミズナラ 100			
	8類地		3.1 0														D
市町村計			272.1 3														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考		
	類地区分	包含される示性式	面積	水 田		畑		草 地		林 地		空地その他 土地利用 占有率					
				土占有 利用率	平均収 穫量率	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量	土占有 利用率	草地の種類 および平 均収穫量		土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量		土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量
今 市	1類地		-														
	2類地	1.1 2	26.32	C	9 6					B	スギ 103						
	3類地	113 232 123 132 133 212 222	114.84	D	9 4	D	陸稲 90 キウリ110 飼料作物 100				C	スギ 103					
	4類地	142 143 233 241 242 243	70.98							A	スギ 103						
	5類地	242 244 251 252 254	22.64							D	スギ 103	A	ミズナラ 100				
	6類地	2.3 5 2.5 5 3.5 5	3.08									A	コメツガ 108				
	7類地	2.3 6 2.5 6	2.80									A	ミズナラ 100				
	8類地		3.28														B
市 町 村 計			243.94														
日 光 市	1類地																
	2類地	1.1 2 2.1 1 2.2 1	7.56							B	スギ 104					D	
	3類地	1.3 3 2.1 2 2.2 2 2.3 2	8.36	D	7 8					B	スギ 104						
	4類地	143 223 233 241 242 243	70.27							B	スギ 104	D	ミズナラ 100				
	5類地	214 253 224 254 234 244 251 252	111.21							B	スギ 104	C	ブ ナ 100				
	6類地	225 345 235 354 245 355 324 335 344	84.04									A	コメツガ 108				
	7類地	226 336 236 346 246 356 253 364 256 365 265 366	20.64									A	コメツガ 108				
	8類地		18.81														D
市 町 村 計			320.89														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考		
	類地区分	含まれる示性式	面積	水 田		畑				草 地		林 地				空地その他 土地利用 占有率	
				土占有 利用率	平均収 穫量率	普通畑 土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量 率	樹園地 土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量 率	土占有 利用率	草地の種 類および 平均収穫 量率	土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量 率	土占有 利用率			主要樹種 および平 均収穫量 率
足尾町	1類地		-														
	2類地																
	3類地	2.1 2 2.3 2 2.4 2	7.04									D	カラマツ 97				
	4類地	2.3 4 2.4 1 2.4 2 2.4 3	47.84									D	カラマツ 97	B	ミズナラ 100		
	5類地	2.3 0 2.4 4 2.5 2 2.5 4	47.68											A	ミズナラ 100		
	6類地	245 255 344 345 355	24.45											A	コメツガ 108		
	7類地	245 364 246 365 256 366 266 346 356	58.60											D	ミズナラ 100		
	8類地																
市町村計			185.61														
那須町	1類地																
	2類地	1.1 2 1.2 2	13.44														
	3類地	113 232 123 132 133 212 222	201.44	D	98	D	飼料作物 100 加工トマト 120							B	アカマツ 92 コナラ 111		
	4類地	143 243 144 213 223 233 242	120.74									C	スギ 98	C	コナラ 111		
	5類地	2.3 4 2.4 4 2.5 2 2.5 3	15.56									D	スギ 98	B	ブナ 100		
	6類地	235 245 255 345 354	10.92											C	クハバ 100 オングビ 96		
	7類地	2.3 6 2.4 6 2.5 6	10.60											C	ブナ 100 ミズナラ 100		
	8類地																
市町村計			372.70														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況										備 考		
				水 田		畑		草 地		林 地		空 地				
	類 地 区 分	包含される示性式	面積	土占有率	平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	草地の種類および平均収獲量率	土占有率	主要樹種および平均収獲量率		土占有率	主要樹種および平均収獲量率
黒 磯 市	1 類地		-													
	2 類地	1.1 2	15.49	C	101											
	3 類地	1.1 3 1.2 3 1.3 3	136.57	D	101	D	飼料作物 100 加工トマト 120						B	アカマツ 92 コナラ 111		
	4 類地	1.4 3 2.2 3 2.4 2 2.4 3	25.21	D	101							D	スギ 98	B	ブナ 100	
	5 類地	2.5 2 2.5 3 2.5 4	81.85									D	スギ 98	A	ブナ 100 コメツガ 96	
	6 類地	2.3 5 2.5 5 3.5 4 3.5 5	61.47											A	ブナ 100 コメツガ 96	
	7 類地	262 263 264 265 266 365	19.81											A	ブナ 100	
	8 類地		3.00													C
市 町 村 計			343.40													
塩 原 町	1 類地															
	2 類地	1.1 2 1.2 2	14.27	C	88											
	3 類地	1.1 3 1.3 1 2.2 2 2.3 2	44.79	D	85	D	大 根 100 飼料作物 100						A	スギ 103		
	4 類地	2.3 3 2.4 2 2.4 3	48.14									D	スギ 103	B	ミズナラ 100	
	5 類地	2.5 2 2.5 3 2.5 4	63.71											A	ミズナラ 100	
	6 類地	2.5 5 3.5 5	2.12										A	オオムラ ビン 96		
	7 類地	2.4 6 2.5 6	17.25									D	スギ 103	B	ミズナラ 100	
	8 類地															
市 町 村 計			190.28													

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利 用 の 現 況											備 考		
				水 田		畑				草 地		林 地				空 地 その他	
	面積	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		占 有 率	種 類 平 均 収 穫 量 率	占 有 率	人 工 林		天 然 林		土 地 利 用 占 有 率			
			土 地 利 用 率	土 地 利 用 率	土 地 利 用 率	土 地 利 用 率				土 地 利 用 率	土 地 利 用 率	土 地 利 用 率	土 地 利 用 率				
西 那 須 野 町	1 類地																
	2 類地	1.1 2	4.28	B	1 0 1												
	3 類地	1.1 3 1.3 1 1.3 2	53.17	C	1 0 1								C	アカマツ 9 2 コナラ 1 1 1			
	4 類地																
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		1.48														C
市 町 村 計			5893														
大 田 原 市	1 類地																
	2 類地	1.1 2	22.23	B	1 0 8	C	トイカマツ 100 ニ条大木 95 雑木 100										
	3 類地	1.1 3 1.3 3	109.93	B	1 0 8								D	アカマツ 1 0 3			
	4 類地	1.4 3	2.72	B	1 0 8								C	アカマツ 1 0 3			
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地																C
市 町 村 計			134.88														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況										備 考			
				水 田		畑		草 地		林 地		空 地					
	類地区分	包含される示式	面積	土占有率	平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量率	土占有率	草地の種類および平均収穫量率	土占有率	人工林種および平均収穫量率		土占有率	天然林種および平均収穫量率	空地その他
湯 津 上 村	1類地		-														
	2類地	1.1 2 1.2 2	5.67	B	108												D
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 3	26.75	C	108	D	里 二条大 餅作物 100							D	アカマツ 103		
	4類地																
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地																
市 町 村 計			3242														
黒 羽 町	1類地																
	2類地	1.1 2	15.40	C	103	D											
	3類地	1.1 3 1.3 2 1.3 3 2.3 2	38.63	C	105	D	こんこ タバコ 餅作物 100				D	スギ 104	D	アカマツ 92 コナラ 111			
	4類地	1.4 1 1.4 2 2.4 1 2.4 2	11.567								A	スギ 104	D	アカマツ 92 コナラ 111			
	5類地	2.4 4 2.5 2	17.52								A	スギ 104	D	コナラ 111			
	6類地																
	7類地																
	8類地																
市 町 村 計			18722														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況										備 考				
	類地区分	包含される示式	面積	水 田		畑		草 地		林 地		空地その他						
				土占有率	平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量率	土占有率	草地の種類および平均収穫量率		土占有率		主要樹種および平均収穫量率	土占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率
宇都宮市	1類地		-															
	2類地	1.1 2 1.2 2	77.43	C	102													
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 2 1.3 3	167.74	C	102	D	陸稲 112 落花生 100 夏秋トト 105 小麦 100						D	アカマツ 103				
	4類地	1.4 2 1.4 3	225.4								D	スギ 98	B	コナラ 111				
	5類地																	
	6類地	1.4 5	0.36															
	7類地												A	コナラ 111				
	8類地	1.4 3	44.46	D	98													
市町村計			312.53															
鹿沼市	1類地	1.1 1	1.24															
	2類地	1.1 2 1.2 2	71.52	B														
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 2 1.3 3	59.01		93	C	陸稲 112 落花生 100 里イモ 105 二条大麦 98				D	スギ 104	D	アカマツ 74				
	4類地	1.4 1 1.4 2 1.4 3 1.4 4 2.4 1 2.4 2	105.97								B	スギ 104	D	コナラ 76				
	5類地	1.5 2 2.5 1 2.5 2	60.68								B	スギ 104	D	コナラ 76				
	6類地																	
	7類地	2.5 6 2.6 1 2.6 2 2.6 4	10.52								B	ヒノキ 107	C	ミズナラ 100	C			
	8類地		2.80														D	
市町村計			311.74															

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考			
				水 田		畑				草 地		林 地				空 地 その他		
	類 地 区 分	包含され る示性式	面積	土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	土 地 利 用 率
粟 野 町	1 類地		-															
	2 類地	1.1 2	22.38	C	8 8													D
	3 類地	1.1 3 1.3 2	6.28											D	コナラ 7 6			
	4 類地	141 142 144 241 242	70.04			D	とんじや く 9 8 大麻 1 0 0					B	スギ 1 0 4	D	コナラ 7 6			
	5 類地	1.5 2 1.5 4 2.5 2 2.5 4	74.30									B	スギ 1 0 4	D	コナラ 7 6			
	6 類地	2.5 5	0.48											A	ミズナラ 1 0 0			
	7 類地	2.6 2	4.72									C	ヒノキ 1 0 7	C	ミズナラ 1 0 0			
	8 類地																	
市 町 村 計			17820															
壬 生 町	1 類地																	
	2 類地	1.1 2	13.00	C	9 6									D	コナラ 1 1 1			D
	3 類地	1.1 3 1.2 3	43.56	C	9 6	C	鹽竈 100 かみぼう 100 里イソ 100 二条大ま 103											
	4 類地																	
	5 類地																	
	6 類地																	
	7 類地																	
	8 類地		3.56															
市 町 村 計			60.12															

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑		草地			林地		空地その他				
				土地利用率	平均収獲量率	土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	草の種および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用率		主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率
石橋町	1類地	-															
	2類地	1.1.2	5.19	A	98												
	3類地	1.1.3	16.11	D	97	C	陸稲 ¹⁰⁰ かんぴょう ¹⁰⁰ 白さい ¹⁰⁰ 二条 ¹⁰⁰ 大麦 ¹⁰⁰										
	4類地																
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		1.49														B
市町村計			22.79														
上三川町	1類地																
	2類地	1.1.2	22.15	B	99												
	3類地	1.1.3	30.32			D	落花生 ¹¹⁰ かんぴょう ¹⁰⁰ 陸稲 ¹¹¹ 白さい ¹⁰⁰ 二条 ⁹⁶ 大麦										
	4類地																
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		1.28														
市町村計			53.75														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利用の現況													備考		
	地区区分	含まれる示性式	面積	水田		畑				草地			林地					空地その他	
				土地利用率	平均収獲量率	土地利用率	普通畑		樹園地		土地利用率	草地の種類および平均収獲量率	土地利用率	人工林		天然林		土地利用占有率	
							土地利用率	主要作物および平均収獲量	土地利用率	主要作物および平均収獲量				土地利用率	主要樹種および平均収獲量	土地利用率			主要樹種および平均収獲量
真岡市	1類地		-																
	2類地	1.1.2	1972	C	100														
	3類地	1.1.3	7945	C	101	C	籾 85 落花生 102 夏秋 71 二条大麦 100 97												
	4類地	1.4.2 1.4.3 1.4.4	972												B D	アカマツ 103 コナラ 111			
	5類地																		
	6類地																		
	7類地																		
	8類地		260																C
市町村計			111.49																
二宮町	1類地																		
	2類地	1.1.2	1723	B	100														
	3類地	1.1.3	2880	B	100	C	籾 82 落花生 101 ナス 110												
	4類地	1.4.2 1.4.3 1.4.4	892												A	アカマツ 113			
	5類地																		
	6類地																		
	7類地																		
	8類地		028																C
市町村計			55.23																

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区区分			土 地 利 用 の 現 況										備 考		
				水 田		畑		草 地		林 地		空 地				
	類地区区分	包含される示性式	面積	土占有利用率	平均収穫量率	土占有利用率	主要作物および平均収穫量率	土占有利用率	主要作物および平均収穫量率	土占有利用率	草地の種類および平均収穫量率	土占有利用率	主要樹種および平均収穫量率		土占有利用率	主要樹種および平均収穫量率
益子町	1類地		-													
	2類地	1.1 2 1.2 2	11.96	A	101											
	3類地	1.1 3 1.3 2 1.3 3	45.01	D	100	D	陸稲 ⁹⁸ 夏秋 ^{ヤウリ} 二条小麦 ⁹⁸						D	アカマツ 103		
	4類地	1.4 2 1.4 3 1.4 4 2.4 2	28.75			D	タバコ 100						A	アカマツ 103		
	5類地	1.5 2 2.5 4	4.24									D	スギ ⁹⁸	B	コナラ 111	
	6類地															
	7類地															
	8類地															
市 町 村 計			89.96													
芳賀町	1類地															
	2類地	1.2 2	0.72													
	3類地	1.1 3 1.2 3	67.43	C	404	D	陸稲 ¹⁰³ 落花生 ¹⁰⁰ 小麦 ⁹⁵						A	アカマツ 103		
	4類地	1.3 4	0.08													
	5類地															
	6類地															
	7類地															
	8類地		2.12													B
市 町 村 計			70.35													

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑		草地		林		空地その他						
				土占有率	平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量	土占有率	主要作物および平均収穫量	土占有率	種類および平均収穫量	土占有率	主要樹種および平均収穫量	土占有率		主要樹種および平均収穫量	土地利用占有率	
市貝町	1類地		-															
	2類地	1.1 2 1.2 2	4.80										B	アカマツ 103				
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 2 1.3 3	53.94	C	98	D	陸稲 71 落花生 97 夏秋トマト 110 飼料作物 105							B	アカマツ 103			
	4類地	1.1 4 1.3 4 1.4 2	6.52										B	アカマツ 103				
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市町村計			65.26															
茂木町	1類地																	
	2類地	1.1 2 1.2 2	14.92	D	95												D	
	3類地	1.1 3 1.3 2	41.81	D	93								B	アカマツ 103				
	4類地	1.4 2 1.4 3 1.4 4 2.4 2	108.63	D	92	D	タバコ100 コンニャク 103 夏秋トマト 106 飼料作物 100						B D	アカマツ 103 コナラ 111				
	5類地	2.4 4	6.87										C C	アカマツ 103 コナラ 111				
	6類地	1.4 5	0.28										A	アカマツ 103				
	7類地																	
	8類地																	
市町村計			172.51															

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考			
				水 田		畑		草 地		林 地		空 地 その他						
	包含される 区 分 式	面積	土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量		土 地 利 用 率		
																	普通畑	樹園地
鳥山町	1類地																	
	2類地	1.1 2	888	B	98												D	
	3類地	1.1 3 1.3 2 1.3 3	24.43	D	97													
	4類地	1.4 2 1.4 3 1.4 4	56.52			D	陸稲 90 トマト 100 小麦 100 飼料作物 103					C	スギ 98	C	アカマン 103 コナラ 111			
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		2.52															D
市 町 村 計			92.35															
南那須町	1類地																	
	2類地	1.1 2	4.16	A	99													
	3類地	1.1 3 1.3 2 1.3 3	56.62	C	97	D	陸稲 88 加工トマト 100 二条小麦 102 飼料作物 102						A	アカマン 103				
	4類地	1.3 4 1.4 2 1.4 3 1.4 4	19.55			D							A	アカマン 103				
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市 町 村 計			80.33															

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑		草地		林地		空地その他						
				土占有率	平均収穫量率	普通畑	樹園地	土占有率	種類および平均収穫量率	土占有率	種類および平均収穫量率		人工林	天然林		土地利用占有率		
馬頭町	1類地		-															
	2類地	1.1 2	1460	B	93												D	
	3類地	1.1 3 1.3 2 1.3 3 2.3 2	1416	B	93	B	タバコ ごんに 小麦	100 100 98						A	アカマツ 103		D	
	4類地	1.4 2 1.4 3 2.4 1 2.4 2	111.11								B	スギ 98	D	アカマツ 103 コナラ 111				
	5類地	2.4 4 2.5 2	1072								A	スギ 98						
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		0.68															
市町村計			151.72															
小川町	1類地																	
	2類地	1.1 2	340														D	
	3類地	1.1 3 1.3 2 1.3 3	31.39	D	101	D	夏秋キウ 二条大豆 飼料作物	90 88 90					C	アカマツ 103				
	4類地	1.3 4 1.4 2 1.4 3	7.64										A	アカマツ 103				
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市町村計			42.43															

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	類地区分	含まれる示性式	面積	水田		普通畑		樹園地		草地		人工林		天然林		空地その他	
				土地利用率	平均収獲量率	土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	草地の種類および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用率		主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率
喜連川町	1類地		-														
	2類地	1.12 1.22	15.35	A	103												D
	3類地	1.13 1.32 1.33	58.42	D	101	D	陸稲 95							B	アカマツ 107		
	4類地	1.42	0.04														
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		0.72														
市町村計			74.53														
高根沢町	1類地																
	2類地	1.12	8.44	A	106												D
	3類地	1.13 1.33	61.77	D	106	D	陸稲 87 夏秋トマト 100						B	アカマツ 107			
	4類地																
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		0.88														
市町村計			71.09														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備考									
				水 田		畑				草 地		林 地				空 地 その他								
	土地 利用率	平均収 穫量率	土 地 利 用 率	普通畑		樹園地		土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	人 工 林		天 然 林				土 地 利 用 率							
				土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量				土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量										
氏 家 町	1類地		-																					
	2類地	1.1 2	11.92	A	96																		D	
	3類地	1.1 3 1.3 3	35.66	B	96	D	陸 稻 95								B	アカマツ 107								
	4類地																							
	5類地																							
	6類地																							
	7類地																							
	8類地		3.12																					C
市 町 村 計			50.70																					
矢 板 市	1類地																							
	2類地	1.1 2	94.44	C	101																			
	3類地	1.1 3 1.3 3 2.2 2 2.3 2	26.88	D	100										B	アカマツ 107								
	4類地	1.4 2 2.3 3 2.4 2 2.4 3	43.10			D	夏秋トマト 100						D	スギ 103	C	アカマツ 107								
	5類地	2.5 2 2.5 3	3.04										C	スギ 103										
	6類地		0.16																					
	7類地																							
	8類地		2.32																					C
市 町 村 計			169.94																					

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考		
				水 田		畑				草 地		林 地		空 地			
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有率	平均収穫量率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収穫量率	人工林		天然林		土地利用占有率	
						土占有率	主要作物および平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量率			土占有率	主要樹種および平均収穫量率	土占有率			主要樹種および平均収穫量率
塩谷町	1類地																
	2類地	1.1.2	34.05	B	101												D
	3類地	1.1.3 1.3.2 1.3.3 2.2.2 2.3.2	54.62	D	101								B	アカマツ 107			
	4類地	2.4.2	69.37			D	陸稲 95					D	スギ 103	C	アカマツ 107		
	5類地	2.4.4 2.5.2 2.5.4	13.92											B	ミズナラ 100		
	6類地																
	7類地	2.4.6 2.6.1	2.68											B	ミズナラ 100		
	8類地																
市町村計			174.64														
上河内町	1類地																
	2類地	1.1.2	21.92	A	103												
	3類地	1.1.3 1.3.2 1.3.3	23.00	D	103								A	アカマツ 103			
	4類地	1.3.4 1.4.2 1.4.4	13.04										A	アカマツ 103			
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地																
市町村計			57.96														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考	
				水 田		畑				草 地			林 地			空 地 その他
	類地区分	包含される示性式	面積	土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率		主要樹種および平均収穫量率
河内町	1類地		-													
	2類地	1.1 2	19.25	A	103											
	3類地	1.1 3 1.3 2	25.60	D	103	D	陸稲 122						B	アカマツ 103		
	4類地	1.3 4	1.04													
	5類地															
	6類地															
	7類地															
	8類地		1.80													C
市町村計			47.69													
小山市	1類地															
	2類地	1.1 2	60.75	A	101											
	3類地	1.1 3	100.75	D	100	C	陸稲 ¹²³ 落花生 ⁹⁸ 白さい ¹⁰⁰ 二条大麥 ¹⁰⁶						C	アカマツ 103		
	4類地															
	5類地															
	6類地															
	7類地															
	8類地		12.28													C
市町村計			173.78													

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考			
				水 田		畑				草 地		林 地				空 地 その他		
	類 地 区 分	包含され る示性式	面積	土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	
																		普通畑
南 河 内 町	1類地		-															
	2類地	1.1.2	14.39	B	98													
	3類地	1.1.3	16.59	D	98	C	陸稲 112 かんびょう 100 ホウレン草 105 二条大麦 98						D	アカマツ 103				
	4類地																	
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		0.44															C
市 町 村 計			31.42															
国 分 寺 町	1類地																	
	2類地	1.1.2	4.04	A	98													
	3類地	1.1.3	14.42	D	98	C	かんびょう 103 二条大麦 100 陸稲 100 ホウレン草 105						D	アカマツ 103		D		
	4類地																	
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		2.14															C
市 町 村 計			20.60															

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況										備 考				
				水 田		畑				草 地		林 地			空 地 その他			
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有 利用率	平均収 穫量率	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量	土占有 利用率	草地の種類 および平 均収穫 量率	土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量			土占有 利用率	主要樹種 および平 均収穫量	土地利用 占有 率
西 方 村	1類地		-															
	2類地	1.1 2	13.64	B	9 2	D	ニラ ¹⁰⁰ 大蒜 ¹⁰⁰ ニ条大麦 ¹⁰⁰											
	3類地	1.1 3 1.3 2	4.52	D	9 3								D	アカマツ 85				
	4類地	1.4 2 1.4 4	12.10									D	スギ 104	C	アカマツ 85			
	5類地	1.5 2 1.5 4	1.56									B	スギ 104	D	アカマツ 85			
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市 町 村 計			31.82															
都 賀 村	1類地																	
	2類地	1.1 2	17.12	B	9 7	D	陸稲 ⁹⁵ 陸稲 ⁹⁵ 二条大麦 ¹⁰²						B	アカマツ 97				
	3類地	1.1 3 1.3 2 1.3 3	8.01	D	9 7								C	アカマツ 97				
	4類地	1.4 2 1.4 4	3.96									A	スギ 94					
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		1.32															
市 町 村 計			30.41															

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区区分			土 地 利 用 の 現 況											備考		
				水 田		畑				草 地		林 地				空 地 その他	
	類地区区分	包含される示性式	面積	土占有率	平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量率	土占有率	草地の種類および平均収獲率	土占有率	主要樹種および平均収獲量率	土占有率		主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率
栃木市	1類地																
	2類地	1.1 2	5406	B	900	D	陸 稻 95 白さい 100										
	3類地	1.1 3 1.3 2	752											C	アカマツ 103		
	4類地	1.4 2 1.4 3 1.4 4	4695									C	スギ 94	C	アカマツ 103		
	5類地	1.5 2 1.5 4	748									B	スギ 94				
	6類地																
	7類地																
	8類地		620														B
市町村計			12221														
大平町	1類地																
	2類地	1.1 2 1.2 2	2424	B	101									D	アカマツ 97		
	3類地	1.1 3	1024	C	101	D	陸 稻 95 二条大麦 104							D	コナラ 142		
	4類地	1.4 3 1.4 4	278											D	アカマツ 97		
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		232														C
市町村計			3958														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況												備 考	
	類地区分	包含される示性式	面積	水 田		畑		草 地		林 地		空 地 その他					
				土地利用率	平均収穫量率	普通畑 土地利用率	主要作物 および平均 均収穫量	樹園地 土地利用率	主要作物 および平均 均収穫量	土地利用率	草地の種類 および平均 均収穫量率	人工林 土地利用率	主要樹種 および平均 均収穫量	天然林 土地利用率	主要樹種 および平均 均収穫量		土地利用 占有率
岩 舟 町	1類地		-														
	2類地	1.1.2	9.83	A	98									D	アカマン 103		
	3類地	1.1.3	16.67	D	98									D	コナラ 142		
	4類地	1.4.2 1.4.3 1.4.4	19.03			C	陸 稲 100 二条大麦 103							A	アカマン 103		
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		1.16														C
市 町 村 計			46.69														
藤 岡 町	1類地																
	2類地	1.1.2	4.28	A	100												
	3類地	1.1.3	37.42	C	98	D	陸稲108 落花生100 トマト100 二条大麦98							D	コナラ 142		
	4類地	1.1.4	1.32														
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		17.91														C
市 町 村 計			60.93														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考		
				水 田		畑		草 地			林 地		空 地 その他				
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有 利用率	平均収 穫量率	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量	土占有 利用率	主要作物 および平 均収穫量	土占有 利用率	草地の種類 および平 均収穫量	人工林		天然林		土地利用 占有 率	
												土占有 利用率	平均収 穫量率	土占有 利用率			平均収 穫量率
野 木 町	1 類地		-														
	2 類地	1.1 2	5.76	C	99	D	陸 稲 125 白さい 100										
	3 類地	1.1 3	23.28	C	99	D	陸稲 125 白さい 100 二条大麦 102						C	アカマン 103			
	4 類地																
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		1.40														
市 町 村 計			30.44														
佐 野 市	1 類地																
	2 類地	1.1 2	37.41	A	98												
	3 類地	1.1 3 1.3 2	25.15	D	98	D	陸 稲 93 ショウガ 100						C	アカマン 103			
	4 類地	1.4 2 1.4 4	16.51										A	アカマン 103			
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		5.84														
市 町 村 計			84.91														

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田		普通畑		樹園地		草地			人工林			天然林
	包含される示性式	面積	土占有利用率	平均収獲量率	土占有利用率	主要作物および平均収獲量	土占有利用率	主要作物および平均収獲量	土占有利用率	草地の種類および平均収獲量率	土占有利用率	主要樹種および平均収獲量率	土占有利用率	主要樹種および平均収獲量率		土地利用占有率
足利市	1類地		-													
	2類地	1.1 2	48.45	B	96							D	スギ 94	D	アカマツ 103	
	3類地	1.1 3 1.3 3	23.97	D	95	C	軟弱 野さい 100							D	アカマツ 103	
	4類地	1.4 2 1.4 4	69.69									C	スギ 94	A	アカマツ 103	
	5類地	1.5 2 1.5 4 2.5 2 2.5 4	23.73									B	スギ 94	C	アカマツ 103	
	6類地															
	7類地															
	8類地		11.84													B
市町村計			177.68													
田沼町	1類地															
	2類地	1.1 2	28.04	C	90											
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 3	6.96									A	スギ 94	D	コナラ 142	
	4類地	1.4 1 1.4 2 2.4 2	71.94									B	スギ 94	D	コナラ 142	
	5類地	1.5 2 1.5 4 2.5 2 2.5 3 2.5 4	74.63									A	スギ 94	D	コナラ 142	
	6類地	3.5 2 3.5 5	3.04									C	スギ 94	B	ブナ 142	
	7類地															
	8類地		1.40													C
市町村計			186.01													

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑		草地		林地		空地その他					
	包含される示性式	面積	土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	普通畑 主要作物 および平均 収穫量率	樹園地 土地利用率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用率	草地の種類 および平均 収穫量率	土地利用率	人工林 主要樹種 および平均 収穫量率	天然林 土地利用率	主要樹種 および平均 収穫量率		土地利用 占有率	
葛生町	1類地	1.1.1	0.72									C	スギ 94				
	2類地	1.1.2	8.12	B	89	D	シヨウガ 90					D	スギ 94	D	アカマツ 92		
	3類地	1.1.3	1.48														
	4類地	141 142 143 241 242	48.50									B	スギ 94	D	ブナ コナラ 142		
	5類地	1.5.2 2.5.1 2.5.2	28.43									B	スギ 94	C	コナラ 142		
	6類地	3.5.2	0.44														
	7類地	2.6.2	2.32									B	スギ 94	C	アカマツ 103 コナラ 142		
	8類地		1.28														D
市町村計			91.29														

1974年3月 印刷発行

縮尺20万分の1

土地分類図付属資料

栃木県

編集発行 経済企画庁総合開発局国土調査課

印刷 東京製本印刷株式会社

東京都港区西新橋二丁目四番一号

